

# 教 育 要 項

医 学 部 医 学 科

令和8年度



浜 松 医 科 大 学

# 目 次

教育目的	2
教育目標	2
ディプロマ・ポリシー	2
医学科卒業時コンピテンシー	3
カリキュラム・ポリシー	4
浜松医科大学医学部医学科履修系統図	5
浜松医科大学医学部履修規程	11
履修規程第11条第1項に定める課題等の進級要件に関する細則	19
浜松医科大学共用試験（CBT、臨床実習前 OSCE） 及び臨床実習後 OSCE の合格基準についての申合せ	20
浜松医科大学医学科の卒業要件等の取扱いに関する申合せ	22
浜松医科大学成績評価の質問・申立て等に関する申合せ	23
令和5年度以降入学者適用	27
令和4年度入学者適用	39
令和3年度入学者適用	51
令和8年度医学科授業科目の配当年次一覧	
令和5年度以降入学者適用	63
令和4年度入学者適用	69
令和3年度入学者適用	75
浜松医科大学におけるG P及びG P Aの取扱いに関する申合せ	76
カリキュラム読替表	79
医学科第2年次編入生の修業年限等に関する申合せ	81

### 〈教育目的〉

高度の知識・技術及び豊かな人間性を身につけた臨床医並びに医学研究者を養成し、医学・医療の発展と人類の健康増進並びに福祉に貢献することを目的としています。

### 〈教育目標〉

自学自習の態度・研究心の育成、人間性・倫理性の養成、国際性の習得およびプロフェッショナルリズム（コミュニケーション能力、倫理観等）を身につけた人材の育成を目指しています。

### 〈ディプロマ・ポリシー〉

医学部医学科の教育課程において、以下の資質と能力を身につけ、学修目標に達したと認められる者に学士（医学）の学位を授与します。

1. 専門知識と技能  
医学に関する基本的な知識と技能を身につけている。
2. 自律的学修能力と応用能力  
最新の知識を習得する習慣を身につけている。  
医学における問題を抽出し、必要な情報を収集・分析して解決策を見出すことができる。
3. 豊かな人間性と高い倫理観  
豊かな人間性、高い倫理観及びコミュニケーション能力を身につけ、患者中心のチーム医療を実践できる。
4. 科学的探究心  
深い洞察力を身につけ、論理的思考ができる。  
光医学をはじめとする先端医学の基礎を理解し、その科学的意義を説明できる。
5. 社会貢献力  
国際社会や地域社会に貢献するために必要な資質を身につけている。

〈医学科卒業時コンピテンシー〉

ディプロマポリシー			コンピテンシー	
1	専門知識と技能	医学に関する基本的な知識と技能を身につけている。	1	基本的な医療面接ができる
			2	基本的な全身の診察ができる
			3	基本的な臨床検査を選択できる
			4	基本的な医療記録を作成できる
			5	疫学、病態、予後の知識に基づいた臨床推論ができる
			6	治療に関する基本的な知識を修得している
			7	基本的な臨床手技を身につけている
			8	データサイエンスの基本事項を理解している
2	自律的学修能力と応用能力	最新の知識を習得する習慣を身につけている。	1	自主的に学習を進めることができる
			2	問題を自ら抽出できる
		医学における問題を抽出し、必要な情報を収集・分析して解決策を見出すことができる。	3	問題を解決するにあたり、情報の収集法を身につけている
			4	収集した情報を分析し、解決策を見いだすことができる
			5	デザイン思考に基づき、社会を巻き込んだ問題解決の議論ができる
			6	医療安全の重要性について説明できる
3	豊かな人間性と高い倫理観	豊かな人間性、高い倫理観及びコミュニケーション能力を身につけ、患者中心のチーム医療を実践できる。	1	豊かな人間性に基づいた行動ができる
			2	高い倫理性に基づいた行動ができる
			3	医学・医療の歴史的な流れとその意味を説明できる
			4	臨床倫理や生と死に関わる倫理的問題を説明できる
			5	ヒポクラテスの誓い、ジュネーブ宣言、医師憲章等医療の倫理に関する規範を説明できる
			6	チーム医療の意義、体制を説明でき、チームの一員として診療に参加できる
			7	患者やその家族、医療スタッフとコミュニケーションが取れる
			8	患者のプライバシーに配慮できる
			9	患者情報の守秘義務と患者等への情報提供の重要性を理解し、適切な取扱いができる
4	科学的探究心	深い洞察力を身につけ、論理的思考ができる。	1	科学論文を理解し、評価できる
			2	研究課題を自ら見いだすことができる
			3	科学情報を集積・解析し、解決策を論理的に見いだせる
			4	生命科学、基礎医学、臨床医学の知識をもとに分かりやすい発表ができる
		光医学をはじめとする先端医学の基礎を理解し、その科学的意義を説明できる。	5	光医学の基礎知識を身につけている
			6	光医学の臨床応用を説明できる
			7	データサイエンスの基本的な知識を身につけ医学応用を説明できる
5	社会貢献力	国際社会や地域社会に貢献するために必要な資質を身につけている。	1	地域医療の役割、必要性を説明できる
			2	地域医療で活躍できる資質を身につけている
			3	医療の国際化を理解し、役割について説明できる
			4	国際社会に貢献するための語学力を身につけている
			5	社会貢献するための起業家精神を理解している
			6	災害医療を理解している

### 〈カリキュラム・ポリシー〉

優れた臨床医及び医学研究者を育成するために、医学部医学科の教育目的・教育目標に基づき、以下のような教育課程を編成・実施し、学修成果を評価します。

1. グローバル・スタンダードに準拠した医学教育を行うために、教養教育、基礎医学教育、臨床医学教育を統合したカリキュラムを編成し、体験学習や臨床実習を通じて知識と臨床技能の修得を可能にする。
2. 自律的学修能力と応用能力を養うために、情報リテラシー教育、人間科学ゼミナール、PBLチュートリアル教育、基礎配属、診療参加型臨床実習、医療推論講習を通じて、問題発見・解決能力、臨床推論能力の向上を図る。
3. 患者中心の医療を行うために、教養教育、行動科学教育、医療倫理教育、体験学習、診療参加型臨床実習、医療安全教育を通じて、豊かな人間性と高い倫理観を培うとともに、コミュニケーション能力や協調性を育む。
4. 生命科学教育、基礎医学教育、臨床医学教育、光医学をはじめとする先端医学教育を通じて、深い洞察力と科学的探究心を育成する。
5. グローバル化に対応した教育課程を通じて、国際的視野に立って活動できる人材を育成するとともに、社会医学教育や地域医療教育を通じて、地域社会に貢献するための能力を育む。

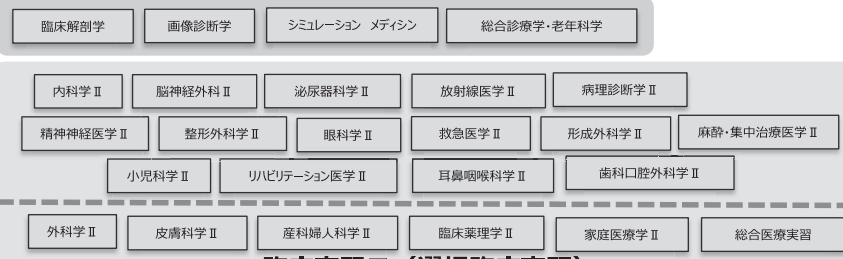
学修成果については、各科目のシラバス「成績評価」欄に記載されたとおり、責任教員が筆記試験やレポート、授業態度等で評価します。

# 浜松医科大学医学部医学科 履修系統図 (令和5年度以降入学者適用)

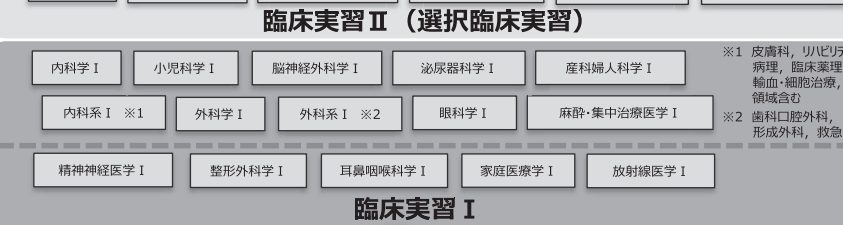
ディプロマ  
ポリシー



6年次



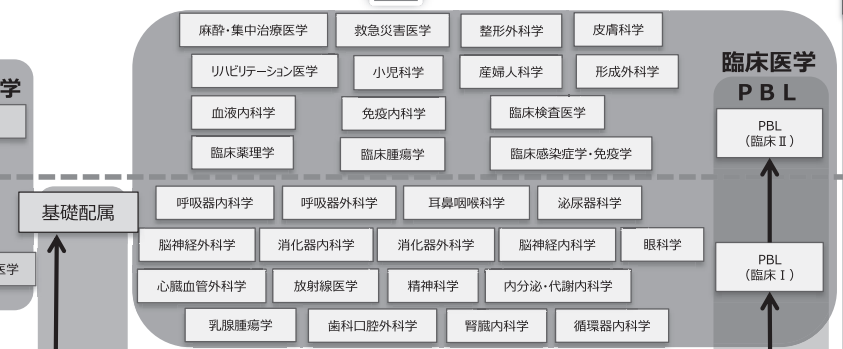
5年次



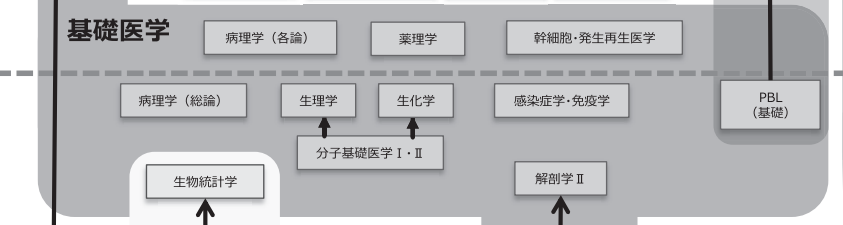
4年次



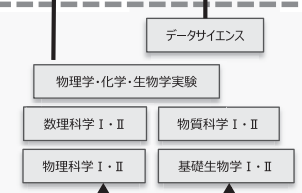
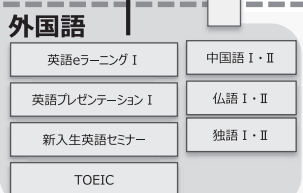
3年次



2年次



1年次



光医学の基礎と臨床応用  
海外研修

医学概論等  
臨床医学総論

医学概論II

医学概論I

# 浜松医科大学医学部医学科 履修系統図 (令和4年度入学者適用)

ディプロマ  
ポリシー

専門知識  
と技能

自律的学修能力と  
応用能力

豊かな人間性と  
高い倫理観

科学的  
探究心

社会  
貢献力

卒業試験 臨床実習後OSCE

6年次

臨床解剖学 画像診断学 シミュレーション メディシン 総合診療学・老年科学

内科学Ⅱ 脳神経外科Ⅱ 泌尿器科学Ⅱ 放射線医学Ⅱ 病理診断学Ⅱ  
精神神経医学Ⅱ 整形外科Ⅱ 眼科学Ⅱ 救急医学Ⅱ 形成外科Ⅱ 麻酔・集中治療医学Ⅱ  
小児科学Ⅱ リハビリテーション医学Ⅱ 耳鼻咽喉科学Ⅱ 歯科口腔外科Ⅱ

5年次

臨床実習Ⅱ (選択臨床実習)

内科学Ⅰ 小児科学Ⅰ 脳神経外科Ⅰ 泌尿器科学Ⅰ 産科婦人科学Ⅰ  
内科系Ⅰ ※1 外科学Ⅰ 外科系Ⅰ ※2 眼科学Ⅰ 麻酔・集中治療医学Ⅰ  
精神神経医学Ⅰ 整形外科Ⅰ 耳鼻咽喉科学Ⅰ 家庭医療学Ⅰ 放射線医学Ⅰ

※1 皮膚科, リハビリテーション科, 病理, 臨床薬理, 臨床検査, 輸血・細胞治療, 感染制御領域含む  
※2 歯科口腔外科, 形成外科, 救急領域含む

臨床実習Ⅰ

CBT 臨床実習前OSCE

4年次

麻酔・集中治療医学 救急災害医学 整形外科 皮膚科学  
リハビリテーション医学 小児科学 産婦人科学 形成外科  
血液内科学 免疫内科学 臨床検査医学  
臨床薬理学 臨床腫瘍学 臨床感染症学・免疫学

臨床医学  
PBL

PBL (臨床Ⅱ)

3年次

基礎医学  
呼吸器内科学 呼吸器外科学 耳鼻咽喉科学 泌尿器科学  
脳神経外科学 消化器内科学 消化器外科学 脳神経内科学 眼科学  
心臓血管外科学 放射線医学 精神科学 内分泌・代謝内科学  
乳腺腫瘍学 歯科口腔外科 腎臓内科学 循環器内科学

PBL (臨床Ⅰ)

2年次

基礎医学  
病理学 (各論) 薬理学  
病理学 (総論) 生理学 生化学 感染症学・免疫学  
生物統計学 分子基礎医学Ⅰ・Ⅱ 解剖学Ⅱ

PBL (基礎)

1年次

外国語  
英語eラーニングⅠ 中国語Ⅰ・Ⅱ  
英語プレゼンテーションⅠ 仏語Ⅰ・Ⅱ  
新入生英語セミナー 独語Ⅰ・Ⅱ

基礎医学  
データサイエンス  
物理学・化学・生物学実験  
数理科学Ⅰ・Ⅱ 物質科学Ⅰ・Ⅱ  
物理科学Ⅰ・Ⅱ 基礎生物学Ⅰ・Ⅱ

医学概論等  
臨床医学総論  
PBL (臨床Ⅱ)  
PBL (臨床Ⅰ)  
PBL (基礎)  
医学概論Ⅱ  
医学概論Ⅰ  
人間科学ゼミナールⅠ・Ⅱ  
医療人類学  
医療経済・社会学 哲学 倫理学  
医療法学Ⅰ・Ⅱ 心理行動科学Ⅰ・Ⅱ

総合科学・基礎教育科目

自然科学入門 (生物・物理)

水準000 高校レベル 水準100 入門・導入的 水準200 発展・応用 水準300 実践・専門的 水準400 最終段階

光  
医  
学  
の  
基  
礎  
と  
臨  
床  
応  
用  
海  
外  
研  
修

社会医学  
法医学  
健康社会医学

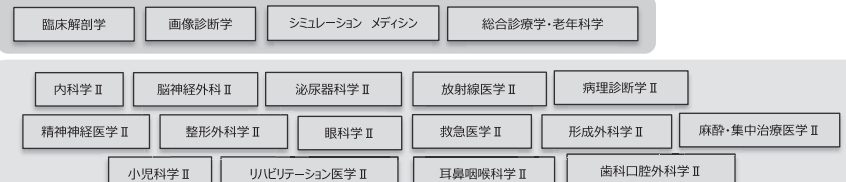
# 浜松医科大学医学部医学科 履修系統図 (令和3年度入学者適用)

ディプロマ  
ポリシー

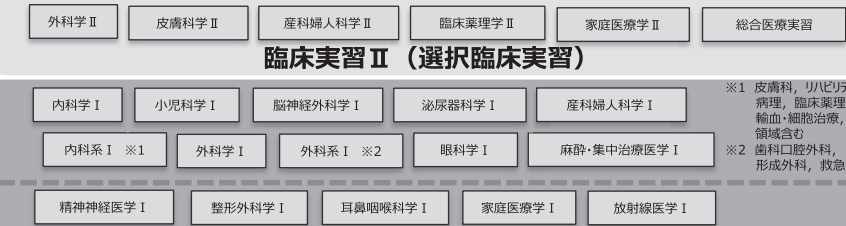
- 専門知識と技能
- 自律的学修能力と応用能力
- 豊かな人間性と高い倫理観
- 科学的探究心
- 社会貢献力

卒業試験 臨床実習後OSCE

6年次



5年次

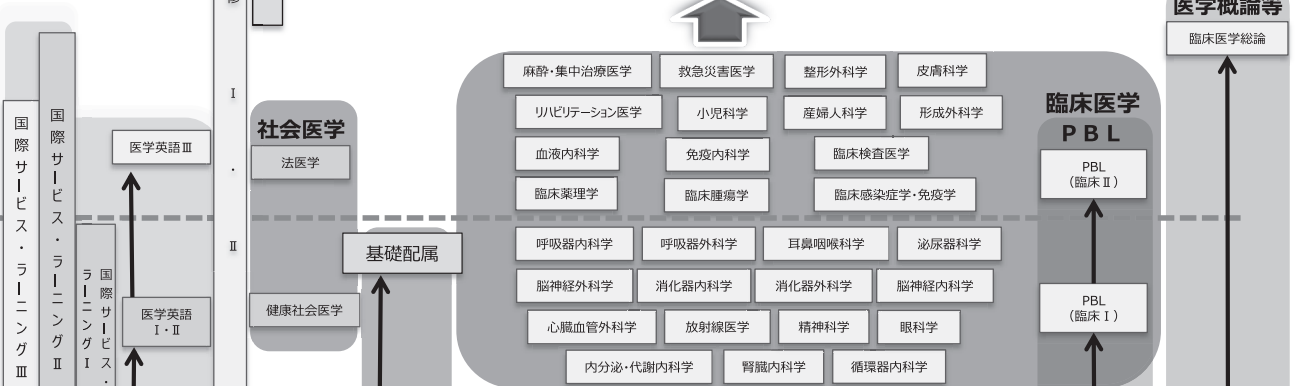


※1 皮膚科, リハビリテーション科, 病理, 臨床薬理, 臨床検査, 輸血・細胞治療, 感染制御領域含む  
※2 歯科口腔外科, 形成外科, 救急領域含む

臨床実習Ⅰ

CBT 臨床実習前OSCE

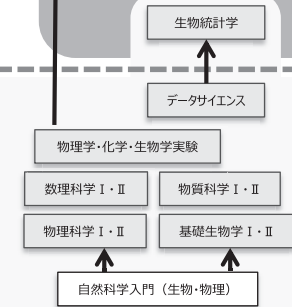
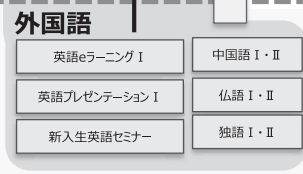
4年次



3年次

2年次

1年次





# 浜松医科大学医学部履修規程



## ○浜松医科大学医学部履修規程

(平成 16 年 4 月 8 日規程第 76 号)

**改正** 平成 17 年 3 月 10 日規程第 134 号 平成 17 年 3 月 10 日規程第 135 号 平成 18 年 3 月 10 日規程第 14 号  
平成 19 年 2 月 8 日規程第 12 号 平成 20 年 3 月 13 日規程第 9 号 平成 21 年 2 月 5 日規程第 2 号  
平成 22 年 1 月 14 日規程第 2 号 平成 23 年 3 月 8 日規程第 39 号 平成 24 年 1 月 12 日規程第 28 号  
平成 25 年 1 月 10 日規程第 34 号 平成 26 年 3 月 13 日規程第 16 号 平成 27 年 2 月 12 日規程第 17 号  
平成 27 年 7 月 23 日規程第 69 号 平成 28 年 1 月 14 日規程第 14 号 平成 29 年 10 月 19 日規程第 56 号  
平成 30 年 9 月 20 日規程第 44 号 平成 31 年 1 月 17 日規程第 2 号 令和元年 12 月 12 日規程第 75 号  
令和 2 年 12 月 10 日規程第 41 号 令和 3 年 5 月 20 日規程第 47 号 令和 4 年 1 月 20 日規程第 1 号  
令和 4 年 12 月 15 日規程第 69 号 令和 5 年 9 月 21 日規程第 37 号 令和 6 年 1 月 18 日規程第 1 号  
令和 7 年 1 月 16 日規程第 3 号 令和 8 年 1 月 15 日規程第 6 号

(趣旨)

第 1 条 この規程は、浜松医科大学学則(平成 16 年規則第 25 号。以下「学則」という。)第 25 条、第 31 条及び第 67 条第 3 項の規定に基づき浜松医科大学医学部医学科及び看護学科における授業科目の種類、単位数、履修方法、成績評価の方法等について定めるものとする。

(授業科目及び履修方法)

第 2 条 履修すべき授業科目の種類及び単位数については、該当する学科の入学年度に対応する別表第 1 及び別表第 2 に定める。

- 2 別表第 1 及び別表第 2 について、教育上必要があると認めるときは、教授会に諮って学長がこれを変更することがある。
- 3 別表第 1 及び別表第 2 に基づき、学長は、教授会に諮って授業科目の配当年次等を別に定めるものとする。

(履修届)

第 3 条 学生は、授業科目を履修しようとするときは、所定の様式による履修届を記入の上、所定の期日までに学務課に提出しなければならない。

(各授業科目の授業期間)

第 4 条 各授業科目の授業は、15 週にわたる期間を単位とする。ただし、教育上特別の必要があると認められる場合は、これらの期間より短い特定の期間において授業を行うことができる。

(授業方法等)

第 5 条 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

第 6 条 授業の方法及び内容並びに 1 年間の授業計画は、教育要項において明示するものとする。

(単位の計算方法)

第7条 授業科目の単位の計算方法は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間以外に必要な学修を考慮して、次の基準によって単位数を計算するものとする。

- (1) 講義及び演習については、15時間又は30時間で別表第3に定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験、実習及び実技については、30時間又は45時間で別表第3に定める時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 講義、演習、実験、実習及び実技を併用する場合については、別表第3に定める算式により算出した時間数が45時間である授業をもって1単位とする。

(試験)

第8条 試験は、定期試験、随時試験、追試験及び再試験とする。

- 2 定期試験は、授業の構成単位が終了する期末に、一定の期間を定めて行う。
- 3 随時試験は、授業科目の担当教員が必要と認めたときに適宜行う。
- 4 追試験は、病気、災害その他特別の事情で定期試験又は随時試験を、受験できなかった者に対して行うことがある。この場合にあつては、追試験を志望する者は、担当教員に願い出るものとする。
- 5 再試験は、定期試験又は追試験において成績不良であつた者に対して行うことがある。

(成績の評価方法等)

第9条 授業科目の成績は、試験、レポート及び学習意欲等により総合的に評価する。

- 2 授業科目の成績の評価は、シラバスの成績評価欄に記載された内容に基づき、秀、優、良、可又は不可の評語をもって表し、秀、優、良及び可を合格として単位の修得を認め、不可を不合格とする。ただし、2年以上の年次にわたって開設される授業科目で、その評価が履修の最後に総合評価されるものについては、その途中の各年次の評価に限り、合格又は不合格の評語をもって行うものとする。
- 3 前項に規定する評語と、その評点及び達成状況の対応関係は、次の表のとおりとする。

評語	評点 (100点満点)	達成状況
秀	90点以上	学修目標を十分達成したものと認められ、特に優秀な成績を示す
優	80点以上90点未満	学修目標を達成したものと認められ、優れた成績を示す

良	70 点以上 80 点 未満	学修目標の根幹的な部分を達成したものと認められ、妥当な成績を示す
可	60 点以上 70 点 未満	学修目標の最低限は達成したものと認められる成績を示す
不可	60 点未満	学修目標の最低限を達成したとは認められない成績を示す

- 4 前項の規定にかかわらず、再試験を受験した者の当該授業科目の成績評価は、60 点を上限とする。
- 5 履修した授業科目には、評価に基づいて Grade Point (以下「GP」という。)を付す。
- 6 成績評価基準、成績評価方法、GP 及び Grade Point Average (以下「GPA」という。)等について必要な事項は別に定める。

(単位の認定)

第 10 条 単位の認定は、教授会に諮って学長がこれを行う。

(年次移行等基準及び卒業要件)

第 11 条 医学科の年次移行等基準は、次のとおりとする。

- (1) 第 2 年次への移行は、別表第 4 に定める単位を取得し、かつ、別表第 6 に定める課題等において別に定める進級要件を満たした者とする。移行できなかった者は、単位を修得できなかった授業科目を再履修するとともに、進級要件を満たすことができなかった課題等に再度取り組むものとする。
  - (2) 第 3 年次への移行は、別表第 4 に定める単位を修得し、かつ、別表第 6 に定める課題等において別に定める進級要件を満たした者とする。移行できなかった者は、単位を修得できなかった授業科目を再履修するとともに、進級要件を満たすことができなかった課題等に再度取り組むものとする。
  - (3) 第 4 年次への移行は、別表第 4 に定める単位を修得した者とする。移行できなかった者は、単位を修得できなかった授業科目を再履修するものとする。
  - (4) 第 4 年次に開講する臨床実習を履修できる者は、臨床実習を開始する年度に実施される共用試験 (CBT、臨床実習前 OSCE) に合格した者とする。共用試験に合格できなかった者は、再受験するものとする。
  - (5) 第 5 年次への移行は、前号に加え、別表第 4 に定める単位を修得した者とする。移行できなかった者は、単位を修得できなかった授業科目を再履修するものとする。
  - (6) 第 6 年次への移行は、別表第 4 に定める単位を修得した者とする。移行できなかった者は、単位を修得できなかった授業科目を再履修するものとする。
- 2 看護学科の年次移行基準は、次のとおりとする。

第2年次、第3年次及び第4年次への移行は、別表第5に定める単位を修得した者とする。移行できなかった者は、単位を修得できなかった授業科目を再履修するものとする。

- 3 前2項の規定により再履修又は再度取り組むこととなった学生は、所定の様式による再履修届等に記入の上、所定の期日までに学務課に提出しなければならない。

第12条 学則第33条に定める全課程の修了は、第2条に定める単位の修得をもって認定する。

- 2 医学科においては、平成28年度以降のカリキュラムを履修する者は、前項の規定に定めるほか、卒業試験及び臨床実習後OSCEに合格しなければならない。

第13条 年次移行基準及び卒業要件を満たさなかった者の取扱いについては、別に定める。

(不正行為)

第14条 第8条で定める試験において不正行為と認められる行為があったときは、当該学期の履修登録単位を全て無効とする。

(規程の改廃)

第15条 この規程の改廃は、教授会に諮って学長が行う。

#### 附 則

- 1 この規程は、平成16年4月8日から施行し、平成16年4月1日から適用する。ただし、別表2及び別表5については、平成15年度入学生から適用する。
- 2 平成14年度以前に看護学科に入学した者及び平成15年度以前に医学科に入学した者の授業科目及び履修方法等については、旧浜松医科大学医学部履修規程の定めるところによる。

附 則(平成17年3月10日規程第134号)

この規程は、平成17年3月10日から施行し、平成16年4月1日から適用する。

附 則(平成17年3月10日規程第135号)

この規程は、平成17年4月1日から施行する。

附 則(平成18年3月10日規程第14号)

この規程は、平成18年4月1日から施行する。

附 則(平成19年2月8日規程第12号)

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成20年3月13日規程第9号)

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則(平成 21 年 2 月 5 日規程第 2 号)

この規程は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 22 年 1 月 14 日規程第 2 号)

この規程は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 23 年 3 月 8 日規程第 39 号)

この規程は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 24 年 1 月 12 日規程第 28 号)

- 1 この規程は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 23 年度以前に入学した医学科の学生に対する規程第 2 条別表 1 及び同第 11 条別表 4 の適用については、別に定める。
- 3 平成 23 年度以前に入学した看護学科の学生に対する規程第 2 条別表 2 及び同第 11 条別表 5 の適用は、なお従前のおりとする。

附 則(平成 25 年 1 月 10 日規程第 34 号)

- 1 この規程は、平成 25 年 2 月 1 日から施行する。ただし、別表第 1、別表第 2、別表第 4 及び別表第 5 の改正規定は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 23 年度以前に入学した看護学科の学生に適用する別表第 2 及び別表第 5 については、改正後の規定にかかわらず、別に定める。

附 則(平成 26 年 3 月 13 日規程第 16 号)

この規程は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 27 年 2 月 12 日規程第 17 号)

この規程は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 27 年 7 月 23 日規程第 69 号)

この規程は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 28 年 1 月 14 日規程第 14 号)

- 1 この規程は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 医学科において、平成 27 年度以前のカリキュラムを履修する者については、なお従前の例による。

附 則(平成 29 年 10 月 19 日規程第 56 号)

- 1 この規程は、平成 29 年 10 月 19 日から施行し、平成 29 年 4 月 1 日から適用する。

- 2 医学科において、平成 27 年度以前のカリキュラムを履修する者については、なお従前の例による。

附 則(平成 30 年 9 月 20 日規程第 44 号)

- 1 この規程は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 看護学科において、平成 30 年度以前のカリキュラムを履修する者については、なお従前の例による。

附 則(平成 31 年 1 月 17 日規程第 2 号)

- 1 この規程は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 医学科において、平成 30 年度以前のカリキュラムを履修する者については、なお従前の例による。

附 則(令和元年 12 月 12 日規程第 75 号)

この規程は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(令和 2 年 12 月 10 日規程第 41 号)

- 1 この規程は、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 医学科において、令和 2 年度以前のカリキュラムを履修する者については、なお従前の例による。

附 則(令和 3 年 5 月 20 日規程第 47 号)

- 1 この規程は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 看護学科において、令和 3 年度以前のカリキュラムを履修する者については、なお従前の例による。

附 則(令和 4 年 1 月 20 日規程第 1 号)

- 1 この規程は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 医学科において、令和 3 年度以前のカリキュラムを履修する者に対する別表第 6 の適用は、なお従前の例による。

附 則(令和 4 年 12 月 15 日規程第 69 号)

- 1 この規程は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 医学科において、平成 27 年度以前のカリキュラムを履修する者に対する別表第 1 の適用は、なお従前の例による。
- 3 看護学科において、令和 4 年度以前のカリキュラムを履修する者については、別表第 5 の適用は、なお従前の例による。

附 則(令和5年9月21日規程第37号)

- 1 この規程は、令和6年4月1日から施行する。
- 2 医学科において、令和2年度以前のカリキュラムを履修する者に対する別表第1の適用は、なお従前の例による。

附 則(令和6年1月18日規程第1号)

- 1 この規程は、令和6年4月1日から施行する。
- 2 医学科において、令和2年度以前のカリキュラムを履修する者に対する別表第1及び別表第4の適用は、なお従前の例による。

附 則(令和7年1月16日規程第3号)

- 1 この規程は、令和7年4月1日から施行する。
- 2 医学科において、令和4年度以前のカリキュラムを履修する者に対する別表第1及び別表第4の適用は、なお従前の例による。

附 則(令和8年1月15日規程第6号)

この規程は、令和8年4月1日から施行する。

別表第1(第2条関係)

[別紙参照]

別表第2(第2条関係)

[別紙参照]

別表第3(第7条関係)

[別紙参照]

別表第4(第11条関係)

[別紙参照]

別表第5(第11条関係)

[別紙参照]

別表第6(第11条第1項(1)及び(2)関係)

[別紙参照]

別表3

(第7条(1)及び(2)関係)

1単位当たりの授業時間	
講義	15時間
演習	30時間
実験・実習・実技	45時間

(第7条(3)関係)

【講義、演習、実験、実習及び実技を併用する場合】

$$ax + by + cz = 45\text{時間}$$

この場合のa、b、c、x、y及びzは次のとおりとする。

- a : 1単位の授業科目を構成する内容の学修に必要とされる時間数の45時間を第7条(1)に定める授業時間数で除して得た数値
- b : 同じく45時間を同条(1)に定める授業時間数で除して得た数値
- c : 同じく45時間を同条(2)に定める授業時間数で除して得た数値
- x : 実際に行う講義の授業時間数
- y : 実際に行う演習の授業時間数
- z : 実際に行う実験、実習または実技の授業時間数

別表第6(令和5年度以降入学者適用)

(第11条第1項(1)及び(2)関係)

区分	課題等	時期
外国語 (英語課題等)	新入生英語セミナー	第1年次
	TOEIC	第1年次
	英語eラーニング I	第1年次
	英語eラーニング II	第2年次
	英語プレゼンテーション I	第1年次
	英語プレゼンテーション II	第2年次

別表第6(令和4年度入学者適用)

(第11条第1項(1)及び(2)関係)

区分	課題等	時期
外国語 (英語課題等)	新入生英語セミナー	第1年次
	英語eラーニング I	第1年次
	英語eラーニング II	第2年次
	英語プレゼンテーション I	第1年次
	英語プレゼンテーション II	第2年次

○浜松医科大学医学部履修規程第11条第1項に定める課題等の進級要件に関する  
細則

(令和3年2月10日細則第4号)

改正 令和3年5月25日細則第12号 令和4年1月20日細則第1号

令和4年12月15日細則第34号 令和8年1月13日細則第1号

(趣旨)

第1条 この細則は、浜松医科大学医学部履修規程（平成16年規程第76号。以下「規程」という。）第11条第1項に規定する課題等（規程別表第6に規定するものを指す。）の進級要件について必要な事項を定めるものとする。

(進級要件)

第2条 新入生英語セミナーの進級要件は、開講した全てに出席することとし、これをもって第2年次への移行を認めるものとする。ただし、次の各号のいずれも満たす場合は、これをもって第2年次への移行を認めるものとする。

- (1) 欠席が2回を超えないもの
  - (2) 欠席した回について、教員の指示に従い課題に取り組んだもの
- 2 1年次でTOEICを受験することを第2年次への進級要件とする。
  - 3 英語eラーニングⅠの進級要件は、第2年次への移行について、大学の指定するコンテンツを受講して、全体進捗率60%を達成することとする。
  - 4 英語eラーニングⅡの進級要件は、第3年次への移行について、大学の指定するコンテンツを受講して、全体進捗率100%を達成することとする。
  - 5 英語プレゼンテーションⅠ及び英語プレゼンテーションⅡの進級要件は、次年次への移行について、医学に関するトピックを英語により発表することとする。

附 則

この細則は、令和3年4月1日から施行する。

附 則(令和3年5月25日細則第12号)

この細則は、令和3年5月25日から施行し、令和3年4月1日から適用する。

附 則(令和4年1月20日細則第1号)

この細則は、令和4年4月1日から施行する。

附 則(令和4年12月15日細則第34号)

この細則は、令和5年4月1日から施行する。

附 則(令和8年1月13日細則第1号)

この細則は、令和8年4月1日から施行する。

○浜松医科大学共用試験（CBT、臨床実習前 OSCE）及び臨床実習後 OSCE の合格基準について  
の申合せ  
(平成 28 年 3 月 14 日申合せ第 10 号)

改正 令和 4 年 1 月 20 日申合せ第 4 号 令和 5 年 3 月 30 日申合せ第 5 号  
令和 5 年 5 月 15 日申合せ第 6 号 令和 5 年 7 月 6 日申合せ第 7 号

(共用試験（CBT、臨床実習前 OSCE）の合格基準)

第 1 条 CBT 及び臨床実習前 OSCE（以下「共用試験」という。）が第 2 条及び第 3 条に定める到達基準に達したものを共用試験合格とする。

2 共用試験に不合格となった学生は、翌年度共用試験を受験するものとする。  
(CBT の到達基準)

第 2 条 CBT における到達基準は、医療系大学間共用試験実施評価機構（以下「CATO」という。）が定めるものとする。

2 CBT 本試験における個人成績の IRT 標準スコアが、CATO が定める到達基準以上の者を基準到達と判定する。

3 CBT 再試験・追試験の到達基準及び基準到達の判定は、前 2 項と同様とする。  
(臨床実習前 OSCE の到達基準)

第 3 条 臨床実習前 OSCE における到達基準は CATO が定めるものとし、CATO が基準到達の判定を行う。

2 臨床実習前 OSCE 再試験・追試験の到達基準及び基準到達の判定は、前項と同様とする。  
(臨床実習後 OSCE の合格基準)

第 4 条 臨床実習後 OSCE 本試験・追試験において、評価者が二人の試験室は、各課題の評価者のうち一人以上の概略評価が「3」以上の場合、当該課題は合格とし、全課題が合格の場合、臨床実習後 OSCE は合格とする。評価者の二人とも概略評価が「2」以下の場合、当該課題は不合格とし、本試験受験者においては、再試験対象者とする。

2 臨床実習後 OSCE 本試験・追試験において、評価者が三人の試験室は、各課題の評価者のうち二人以上の概略評価が「3」以上の場合、当該課題は合格とする。評価者のうち二人以上の概略評価が「2」以下の場合は、当該課題は不合格とし、本試験受験者においては、再試験対象者とする。

3 臨床実習後 OSCE 追試験対象者の再試験は実施しないものとする。

4 臨床実習後 OSCE 再試験において、各課題の合格・不合格は、医学系 OSCE 部会長と当該課題責任者が合議のうえ決定する。再試験となった課題の全てが合格となった場合、臨床実習後 OSCE は合格とする。再試験に不合格となる課題がある場合、臨床実習後 OSCE は不合格とする。

5 臨床実習後 OSCE に不合格となった場合又は「臨床実習Ⅱ」が不可となった場合、翌年度臨床実習後 OSCE を受験するものとする。

- 6 臨床実習後 OSCE に合格したが、「臨床実習Ⅱ」を除いた必修科目または卒業試験に不可の科目があり留年する場合、合格資格は翌年度以降も持ち越すこととし、臨床実習後 OSCE 再受験は該当者の任意とする。

附 則

この申合せは、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(令和 4 年 1 月 20 日申合せ第 4 号)

この申合せは、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(令和 5 年 3 月 30 日申合せ第 5 号)

この申合せは、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(令和 5 年 5 月 15 日申合せ第 6 号)

この申合せは、令和 5 年 5 月 15 日から施行する。

附 則(令和 5 年 7 月 6 日申合せ第 7 号)

この申合せは、令和 5 年 7 月 6 日から施行する。

○浜松医科大学医学科の卒業要件等の取扱いに関する申合せ

(平成 28 年 3 月 31 日申合せ第 33 号)

改正 令和 4 年 1 月 19 日申合せ第 1 号 令和 5 年 11 月 16 日申合せ第 11 号

(趣旨)

第 1 条 この申合せは、浜松医科大学医学部履修規程（平成 27 年規程第 17 号）第 12 条及び第 13 条に基づき、医学部医学科の卒業要件等の取扱いに関し必要な事項を定めるものとする。

(卒業試験)

第 2 条 受験すべき卒業試験は、次の分野とする。

内科学、精神神経医学、小児科学、外科学、脳神経外科学、整形外科学、皮膚科学、泌尿器科学、眼科学、耳鼻咽喉科学、産婦人科学、放射線医学、麻酔・集中治療医学、歯科口腔外科学、救急医学、臨床検査医学、病理診断学、形成外科学、家庭医療学

(成績評価)

第 3 条 卒業試験の成績は、前条の分野ごとに実施する卒業試験（以下「分野別卒業試験」という。）で得られた点数で評価する。

第 4 条 卒業試験の成績評価は、秀、優、良、可及び不可の評語をもって表し、分野別卒業試験の点数 100 点満点中、90 点以上を秀、80 点以上を優、70 点以上 80 点未満を良、60 点以上 70 点未満を可、60 点未満を不可とし、秀、優、良及び可を合格、不可を不合格とする。

(不合格者)

第 5 条 一つでも分野別卒業試験が不合格であった者は卒業要件を満たさない。

第 6 条 卒業試験の成績評価が不合格で卒業できなかった者は、不合格であった分野別卒業試験を受験して合格しなければ卒業要件を満たしたことはならない。

第 7 条 前条において、翌年度、成績評価が合格であった分野別卒業試験の受験を希望する者がある場合は、これを妨げない。ただし、当該卒業試験の成績評価は行わない。

附 則

- 1 この申合せは、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この申合せは、平成 27 年度以前のカリキュラムを履修する者に適用する。

附 則(令和 4 年 1 月 19 日申合せ第 1 号)

- 1 この申合せは、令和 4 年 1 月 19 日から施行し、令和 4 年 1 月 1 日から適用する。
- 2 平成 27 年度以前のカリキュラムを履修する者については、なお従前の例による。

附 則(令和 5 年 11 月 16 日申合せ第 11 号)

- 1 この申合せは、令和 5 年 11 月 16 日から施行し、令和 4 年 1 月 1 日から適用する。
- 2 平成 27 年度以前のカリキュラムを履修する者については、なお従前の例による。

○浜松医科大学成績評価の質問・申立て等に関する申合せ

(平成28年3月16日申合せ第15号)

学生による成績評価に関する質問・申立て等について、次のとおり定める。

- 1 学生は、成績評価に質問がある場合、成績公表翌日より1週間以内に、「成績評価に関する質問書」(別紙様式1)を速やかに教務係窓口で書面で提出する。
- 2 教務委員会委員長は、学生から提出された質問内容を検討し、授業担当教員に照会する。
- 3 授業担当教員は、照会された日から原則1週間以内に成績評価の理由・根拠を文書により回答する。
- 4 教務委員会委員長は、その回答を学生に通知する。
- 5 学生は、回答された評価理由に納得できない場合、「成績評価に関する申立て書」(別紙様式2)に納得できない理由・根拠を記入して速やかに教務係に提出する。
- 6 教務委員会委員長は、「成績評価に関する申立て書」が提出された場合、申立て内容の正当性の有無を確認のうえ、学生および担当教員と個別に必要な対応を講じる。この内容について、教務委員会及び教授会に報告をする。
- 7 この申合せに基づき、成績の訂正の必要が生じた場合は、教務委員会、教授会の議を経て承認するものとする。ただし、移行に係る場合、教務委員会の議をもって次年次開講科目を受講できるものとする。
- 8 授業担当教員は、学生からの成績評価に関する質問等に対応できるよう、答案用紙及び学生から提出されたレポート、出席状況、臨床実習における口頭試問の結果等、成績評価にあたって使用したすべての資料を単位認定後1年間、保管しておくものとする。

附 則

この申合せは、平成28年4月1日から施行する。

別紙様式1(第1項関係)

成績評価に関する質問書

[別紙参照]

別紙様式2(第5項関係)

成績評価に関する申立て書

[別紙参照]



令和5年度以降入学者適用



## 「医 学 科」

授 業 科 目		単 位	選択 必修 自由	の別	備 考
総合科学	医療経済・社会学	2	必修		※1週間の実習を1単位として、上限3単位まで修得可能
	医療人類学	2			
	医療法学Ⅰ	2			
	医療法学Ⅱ	2			
	倫理学	2			
	心理行動科学Ⅰ	2			
	心理行動科学Ⅱ	2			
	国際サービス・ラーニングⅠ	1			
	国際サービス・ラーニングⅡ	1			
	国際サービス・ラーニングⅢ	1			
	海外研修Ⅰ	1			
	海外研修Ⅱ	1			
	自然科学入門	2	必修		
	数理科Ⅰ	2			
数理科Ⅱ	2				
物理学Ⅰ	2				
物理学Ⅱ	2				
物理学実験	0.5				
物質科学Ⅰ	2				
物質科学Ⅱ	2				
化学実験	0.5				
基礎生物学Ⅰ	2				
基礎生物学Ⅱ	2				
生物学実験	0.5				
外国語	医学英語Ⅰ	1	必修		
	医学英語Ⅱ	1			
	医学英語Ⅲ	1			
	独語Ⅰ	1	自由		
	独語Ⅱ	1			
	仏語Ⅰ	1			
	仏語Ⅱ	1			
	中国語Ⅰ	1			
	中国語Ⅱ	1			
基礎教育科目	データサイエンス	2	必修		
	生物統計学	2			
	人間科学ゼミナールⅠ	1			
	人間科学ゼミナールⅡ	1			

## 「医 学 科」

授 業 科 目		単 位	選択 必修 自由	の別	備 考
基礎 ・ 社会医学	分子基礎医学Ⅰ	2	必修		
	分子基礎医学Ⅱ	2			
	解剖学Ⅰ	5			
	解剖学Ⅱ	4			
	生 化 学	6.5			
	生 理 学	6.5			
	感染症学・免疫学	6.5			
	薬 理 学	3			
	病理学(総論)	2.5			
	病理学(各論)	4			
	幹細胞・発生再生医学	1.5			
	健康社会医学	5			
	法 医 学	2			
	基礎配属	5			
P B L (基礎)	0.5				
臨床医学	放射線医学	1	必修		
	腎臓内科学	1			
	泌尿器科学	0.5			
	循環器内科学	1			
	心臓血管外科学	1			
	呼吸器内科学	1			
	呼吸器外科学	0.5			
	歯科口腔外科学	0.3			
	乳腺腫瘍学	0.5			
	内分泌・代謝内科学	1			
	脳神経外科学	0.5			
	眼 科 学	1			
	耳鼻咽喉科学	1			
	脳神経内科学	0.5			
	精 神 科 学	2			
	消化器内科学	1			
	消化器外科学	0.5			
	血液内科学	1			
	免疫内科学	0.5			
臨床検査医学	0.5				
整形外科学	1				
リハビリテーション医学	0.5				

## 「医 学 科」

授 業 科 目		単 位	選択 必修 自由	の別	備 考		
臨床医学	皮 膚 科 学	1	必修				
	産 婦 人 科 学	2					
	小 児 科 学	2					
	麻 酔・集 中 治 療 医 学	1					
	救 急 災 害 医 学	1					
	臨 床 薬 理 学	1					
	形 成 外 科 学	0.5					
	臨 床 腫 瘍 学	0.5					
	臨 床 感 染 症 学・免 疫 学	0.5					
	画 像 診 断 学	1					
	P B L ( 臨 床 I )	2					
	P B L ( 臨 床 II )	1					
	臨 床 解 剖 学	0.5				自由	
	臨 床 栄 養 学	1					
シミュレーション メディシン	0.5						
総論	医 学 概 論 I	3	必修		※開講時期4年次、5年次、6年次		
	医 学 概 論 II	4					
	臨 床 医 学 総 論	4					
	光医学の基礎と臨床応用	1					
	総合診療学・老年科学	1					
臨床実習 I	内 科 学 I	9	必修				
	内 科 系 I	3					
	精 神 神 経 医 学 I	4					
	小 児 科 学 I	4					
	外 科 学 I	6					
	外 科 系 I	3					
	脳 神 経 外 科 学 I	2					
	整 形 外 科 学 I	2					
	泌 尿 器 科 学 I	2					
	眼 科 学 I	2					
	耳 鼻 咽 喉 科 学 I	2					
	産 科 婦 人 科 学 I	4					
	放 射 線 医 学 I	1					
	麻 酔・集 中 治 療 医 学 I	2					
	家 庭 医 療 学 I	2					

## 「医 学 科」

授 業 科 目		単 位	選択必修 必修 自由 } の別	備 考
臨床実習Ⅱ	内 科 学 Ⅱ	2	18 単 位 を 選 択 必 修	※同科目の複数履修可能
	精 神 神 経 医 学 Ⅱ	2		
	小 児 科 学 Ⅱ	2		
	外 科 学 Ⅱ	2		
	脳 神 経 外 科 学 Ⅱ	2		
	整 形 外 科 学 Ⅱ	2		
	リハビリテーション医学Ⅱ	2		
	皮 膚 科 学 Ⅱ	2		
	泌 尿 器 科 学 Ⅱ	2		
	眼 科 学 Ⅱ	2		
	耳 鼻 咽 喉 科 学 Ⅱ	2		
	産 科 婦 人 科 学 Ⅱ	2		
	放 射 線 医 学 Ⅱ	2		
	麻 酔・集中治療医学Ⅱ	2		
	歯 科 口 腔 外 科 学 Ⅱ	2		
	救 急 医 学 Ⅱ	2		
	臨 床 薬 理 学 Ⅱ	2		
	病 理 診 断 学 Ⅱ	2		
	形 成 外 科 学 Ⅱ	2		
家 庭 医 療 学 Ⅱ	2			
総 合 医 療 実 習	1	自 由	※同科目の複数履修可能	
卒 業 に 必 要 な 単 位 数		210.8		

「医学科2年次への移行基準」

2年次移行基準		単位	選択必修 必修 自由 } の別	備考
授 業 科 目				
総合科学	医療経済・社会学	2	必修	
	医療人類学	2		
	医療法学Ⅰ	2		
	医療法学Ⅱ	2		
	倫理学	2		
	哲学	2		
	心理行動科学Ⅰ	2		
	心理行動科学Ⅱ	2		
	自然科学入門	2		
	数理科学Ⅰ	2		
	数理科学Ⅱ	2		
	物理学Ⅰ	2		
	物理学Ⅱ	2		
	物理学実験	0.5		
	物質科学Ⅰ	2		
	物質科学Ⅱ	2		
	化学実験	0.5		
	基礎生物学Ⅰ	2		
	基礎生物学Ⅱ	2		
生物学実験	0.5			
基礎教育 科目	データサイエンス	2	必修	
	人間科学ゼミナールⅠ	1		
	人間科学ゼミナールⅡ	1		
基礎 医学会 医・	解剖学Ⅰ	5	必修	
総論	医学概論Ⅰ	3	必修	
第2年次に移行するために必要な単位数		47.5		

※別表第6に定める課題等において別に定める進級要件を満たすこと

## 「医学科3年次への移行基準」

3年次移行基準				
授 業 科 目		単 位	選択必修 必修 自由 } の別	備 考
基礎 科目 教育	生 物 統 計 学	2	必修	
基礎 ・ 社会 医学	分 子 基 礎 医 学 I	2		
	分 子 基 礎 医 学 II	2		
	解 剖 学 II	4		
	生 化 学	6.5		
	生 理 学	6.5		
	感 染 症 学 ・ 免 疫 学	6.5		
	病 理 学 ( 総 論 )	2.5		
	P B L ( 基 礎 )	0.5		
総 論	医 学 概 論 II	4		
第3年次に移行するために必要な単位数		36.5		

※別表第6に定める課題等において別に定める進級要件を満たすこと

「医学科4年次への移行基準」

4年次移行基準				
授 業 科 目		単 位	選択必修 必修 自由 } の別	備 考
外国語	医学英語Ⅰ	1	必修	
	医学英語Ⅱ	1		
社会医学 基礎・	薬 理 学	3	必修	
	病 理 学 ( 各 論 )	4		
	幹細胞・発生再生医学	1.5		
	健 康 社 会 医 学	5		
	基 礎 配 属	5		
臨床医学	放 射 線 医 学	1	必修	
	腎 臓 内 科 学	1		
	泌 尿 器 科 学	0.5		
	循 環 器 内 科 学	1		
	心 臓 血 管 外 科 学	1		
	呼 吸 器 内 科 学	1		
	呼 吸 器 外 科 学	0.5		
	内 分 泌 ・ 代 謝 内 科 学	1		
	脳 神 經 外 科 学	0.5		
	眼 科 学	1		
	耳 鼻 咽 喉 科 学	1		
	脳 神 經 内 科 学	0.5		
	精 神 科 学	2		
	消 化 器 内 科 学	1		
	消 化 器 外 科 学	0.5		
	歯 科 口 腔 外 科 学	0.3		
	乳 腺 腫 瘍 学	0.5		
	P B L ( 臨 床 I )	2		
第4年次に移行するために必要な単位数		36.8		

## 「医学科5年次への移行基準」

5年次移行基準				
授 業 科 目		単 位	選択必修 必修 自由 } の別	備 考
外国語	医 学 英 語 III	1	必修	
社会医学 基礎・	法 医 学	2	必修	
臨床医学	血 液 内 科 学	1	必修	
	免 疫 内 科 学	0.5		
	臨 床 検 査 医 学	0.5		
	整 形 外 科 学	1		
	リハビリテーション医学	0.5		
	皮 膚 科 学	1		
	産 婦 人 科 学	2		
	小 児 科 学	2		
	麻酔・集中治療医学	1		
	救 急 災 害 医 学	1		
	臨 床 薬 理 学	1		
	形 成 外 科 学	0.5		
	臨 床 腫 瘍 学	0.5		
臨床感染症学・免疫学	0.5			
P B L ( 臨 床 II )	1			
総論	臨 床 医 学 総 論	4	必修	
第5年次に移行するために必要な単位数		21		

※以上に加え4年次開講「光医学の基礎と臨床応用」に合格すること。

## 「医学科6年次への移行基準」

6年次移行基準				
授 業 科 目	単 位	選択必修 必修 自由 } の別	備 考	
臨床実習 I	内 科 学 I	9	必修	
	内 科 系 I	3		
	精 神 神 経 医 学 I	4		
	小 児 科 学 I	4		
	外 科 学 I	6		
	外 科 系 I	3		
	脳 神 経 外 科 学 I	2		
	整 形 外 科 学 I	2		
	泌 尿 器 科 学 I	2		
	眼 科 学 I	2		
	耳 鼻 咽 喉 科 学 I	2		
	産 科 婦 人 科 学 I	4		
	放 射 線 医 学 I	1		
	麻 酔 ・ 集 中 治 療 医 学 I	2		
	家 庭 医 療 学 I	2		
第6年次に移行するために必要な単位数	48			

※以上に加え5年次開講「光医学の基礎と臨床応用」に合格すること。



令和4年度入学者適用



「医 学 科」

授 業 科 目		単 位	選択 必修 自由 } の別	備 考
総合科学	医療経済・社会学	2	必修	※1週間の実習を1単位として、上限3単位まで修得可能
	医療人類学	2		
	医療法学Ⅰ	2		
	医療法学Ⅱ	2		
	倫理学	2		
	哲学	2		
	心理行動科学Ⅰ	2		
	心理行動科学Ⅱ	2		
	国際サービス・ラーニングⅠ	1	自由	
	国際サービス・ラーニングⅡ	1		
	国際サービス・ラーニングⅢ	1		
	海外研修Ⅰ	1		
	海外研修Ⅱ	1	必修	
	自然科学入門	2		
	数理学Ⅰ	2		
	数理学Ⅱ	2		
	物理学Ⅰ	2		
	物理学Ⅱ	2		
	物理学実験	0.5		
	物質科学Ⅰ	2		
物質科学Ⅱ	2			
化学実験	0.5			
基礎生物学Ⅰ	2			
基礎生物学Ⅱ	2			
生物学実験	0.5			
外国語	医学英語Ⅰ	1	必修	
	医学英語Ⅱ	1		
	医学英語Ⅲ	1		
	独語Ⅰ	1	自由	
	独語Ⅱ	1		
	仏語Ⅰ	1		
	仏語Ⅱ	1		
	中国語Ⅰ	1		
	中国語Ⅱ	1		
基礎教育科目	データサイエンス	2	必修	
	生物統計学	2		
	人間科学ゼミナールⅠ	1		
	人間科学ゼミナールⅡ	1		

## 「医 学 科」

授 業 科 目		単 位	選択 必修 自由	の別	備 考
基礎 ・ 社会医学	分子基礎医学Ⅰ	2	必修		
	分子基礎医学Ⅱ	2			
	解剖学Ⅰ	5			
	解剖学Ⅱ	4			
	生化学	6.5			
	生理学	6.5			
	感染症学・免疫学	6.5			
	薬理学	3			
	病理学(総論)	2.5			
	病理学(各論)	4			
	健康社会医学	5			
	法医学	2			
	基礎配属	5			
	P B L (基礎)	0.5			
臨床医学	放射線医学	1	必修		
	腎臓内科学	1			
	泌尿器科学	0.5			
	循環器内科学	1			
	心臓血管外科学	1			
	呼吸器内科学	1			
	呼吸器外科学	0.5			
	歯科口腔外科学	0.3			
	乳腺腫瘍学	0.5			
	内分泌・代謝内科学	1			
	脳神経外科学	0.5			
	眼科学	1			
	耳鼻咽喉科学	1			
	脳神経内科学	0.5			
	精神科学	2			
	消化器内科学	1			
	消化器外科学	0.5			
	血液内科学	1			
	免疫内科学	0.5			
臨床検査医学	0.5				
整形外科学	1				
リハビリテーション医学	0.5				

## 「医 学 科」

授 業 科 目		単 位	選択 必修 自由	の別	備 考		
臨床医学	皮 膚 科 学	1	必修				
	産 婦 人 科 学	2					
	小 児 科 学	2					
	麻 酔・集 中 治 療 医 学	1					
	救 急 災 害 医 学	1					
	臨 床 薬 理 学	1					
	形 成 外 科 学	0.5					
	臨 床 腫 瘍 学	0.5					
	臨 床 感 染 症 学・免 疫 学	0.5					
	画 像 診 断 学	1					
	P B L ( 臨 床 I )	2					
	P B L ( 臨 床 II )	1					
	臨 床 解 剖 学	0.5				自由	
	臨 床 栄 養 学	1					
シミュレーション メディシン	0.5						
総論	医 学 概 論 I	3	必修		※開講時期4年次、5年次、6年次		
	医 学 概 論 II	4					
	臨 床 医 学 総 論	4					
	光医学の基礎と臨床応用	1					
	総合診療学・老年科学	1					
臨床実習 I	内 科 学 I	9	必修				
	内 科 系 I	3					
	精 神 神 経 医 学 I	4					
	小 児 科 学 I	4					
	外 科 学 I	6					
	外 科 系 I	3					
	脳 神 経 外 科 学 I	2					
	整 形 外 科 学 I	2					
	泌 尿 器 科 学 I	2					
	眼 科 学 I	2					
	耳 鼻 咽 喉 科 学 I	2					
	産 科 婦 人 科 学 I	4					
	放 射 線 医 学 I	1					
	麻 酔・集 中 治 療 医 学 I	2					
家 庭 医 療 学 I	2						

## 「医 学 科」

授 業 科 目		単 位	選択必修 必修 自由	の別	備 考
臨床実習Ⅱ	内 科 学 Ⅱ	2	18 単 位 を 選 択 必 修		※同科目の複数履修可能
	精 神 神 経 医 学 Ⅱ	2			
	小 児 科 学 Ⅱ	2			
	外 科 学 Ⅱ	2			
	脳 神 経 外 科 学 Ⅱ	2			
	整 形 外 科 学 Ⅱ	2			
	リハビリテーション医学Ⅱ	2			
	皮 膚 科 学 Ⅱ	2			
	泌 尿 器 科 学 Ⅱ	2			
	眼 科 学 Ⅱ	2			
	耳 鼻 咽 喉 科 学 Ⅱ	2			
	産 科 婦 人 科 学 Ⅱ	2			
	放 射 線 医 学 Ⅱ	2			
	麻 酔・集中治療医学Ⅱ	2			
	歯 科 口 腔 外 科 学 Ⅱ	2			
	救 急 医 学 Ⅱ	2			
	臨 床 薬 理 学 Ⅱ	2			
	病 理 診 断 学 Ⅱ	2			
	形 成 外 科 学 Ⅱ	2			
家 庭 医 療 学 Ⅱ	2				
総 合 医 療 実 習	1	自 由		※同科目の複数履修可能	
卒 業 に 必 要 な 単 位 数		209.3			

## 「医学科2年次への移行基準」

2年次移行基準		単位	選択必修 必修 自由	の別	備考
授業科目					
総合科学	医療経済・社会学	2	必修		
	医療人類学	2			
	医療法学Ⅰ	2			
	医療法学Ⅱ	2			
	倫理学	2			
	哲学	2			
	心理行動科学Ⅰ	2			
	心理行動科学Ⅱ	2			
	自然科学入門	2			
	数理学Ⅰ	2			
	数理学Ⅱ	2			
	物理学Ⅰ	2			
	物理学Ⅱ	2			
	物理学実験	0.5			
	物質科学Ⅰ	2			
	物質科学Ⅱ	2			
	化学実験	0.5			
	基礎生物学Ⅰ	2			
	基礎生物学Ⅱ	2			
生物学実験	0.5				
基礎 科目 教育	データサイエンス	2	必修		
	人間科学ゼミナールⅠ	1			
	人間科学ゼミナールⅡ	1			
社基 学会 医・ 基礎	解剖学Ⅰ	5	必修		
総 論	医学概論Ⅰ	3	必修		
第2年次に移行するために必要な単位数		47.5			

※別表第6に定める課題等において別に定める進級要件を満たすこと

## 「医学科3年次への移行基準」

3年次移行基準		単位	選択必修 必修 自由 } の別	備考
授 業 科 目				
基礎 科目 教育	生 物 統 計 学	2	必修	
基礎 ・ 社会 医学	分 子 基 礎 医 学 I	2		
	分 子 基 礎 医 学 II	2		
	解 剖 学 II	4		
	生 化 学	6.5		
	生 理 学	6.5		
	感 染 症 学 ・ 免 疫 学	6.5		
	病 理 学 ( 総 論 )	2.5		
	P B L ( 基 礎 )	0.5		
総 論	医 学 概 論 II	4		
第3年次に移行するために必要な単位数		36.5		

※別表第6に定める課題等において別に定める進級要件を満たすこと

「医学科4年次への移行基準」

4年次移行基準				
授 業 科 目		単 位	選択必修 必修 自由 } の別	備 考
外国語	医学英語Ⅰ	1	必修	
	医学英語Ⅱ	1		
基礎・ 社会医学	薬理学	3	必修	
	病理学(各論)	4		
	健康社会医学	5		
	基礎配属	5		
臨床医学	放射線医学	1	必修	
	腎臓内科学	1		
	泌尿器科学	0.5		
	循環器内科学	1		
	心臓血管外科学	1		
	呼吸器内科学	1		
	呼吸器外科学	0.5		
	内分泌・代謝内科学	1		
	脳神経外科学	0.5		
	眼科学	1		
	耳鼻咽喉科学	1		
	脳神経内科学	0.5		
	精神科学	2		
	消化器内科学	1		
	消化器外科学	0.5		
	歯科口腔外科学	0.3		
	乳腺腫瘍学	0.5		
PBL(臨床Ⅰ)	2			
第4年次に移行するために必要な単位数		35.3		

## 「医学科5年次への移行基準」

5年次移行基準				
授 業 科 目	単 位	選択必修 必修 自由	の別	備 考
外国語 医学英語 III	1	必修		
社会医学 基礎・ 医学 法 医 学	2	必修		
臨床医学	血液内科学	1	必修	
	免疫内科学	0.5		
	臨床検査医学	0.5		
	整形外科学	1		
	リハビリテーション医学	0.5		
	皮膚科学	1		
	産婦人科学	2		
	小児科学	2		
	麻酔・集中治療医学	1		
	救急災害医学	1		
	臨床薬理学	1		
	形成外科学	0.5		
	臨床腫瘍学	0.5		
	臨床感染症学・免疫学	0.5		
P B L ( 臨 床 II )	1			
総論 臨床医学総論	4	必修		
第5年次に移行するために必要な単位数	21			

※以上に加え4年次開講「光医学の基礎と臨床応用」に合格すること。

## 「医学科6年次への移行基準」

6年次移行基準				
授 業 科 目	単 位	選択必修 必修 自由 } の別	備 考	
臨床実習 I	内 科 学 I	9	必修	
	内 科 系 I	3		
	精 神 神 経 医 学 I	4		
	小 児 科 学 I	4		
	外 科 学 I	6		
	外 科 系 I	3		
	脳 神 経 外 科 学 I	2		
	整 形 外 科 学 I	2		
	泌 尿 器 科 学 I	2		
	眼 科 学 I	2		
	耳 鼻 咽 喉 科 学 I	2		
	産 科 婦 人 科 学 I	4		
	放 射 線 医 学 I	1		
	麻 酔 ・ 集 中 治 療 医 学 I	2		
	家 庭 医 療 学 I	2		
第6年次に移行するために必要な単位数	48			

※以上に加え5年次開講「光医学の基礎と臨床応用」に合格すること。



令和3年度入学者適用



「医 学 科」

授 業 科 目		単 位	選択 必修 自由	の別	備 考
総合科学	医 療 経 済 ・ 社 会 学	2	必修		※1週間の実習を1単位として、上限3単位まで修得可能
	医 療 人 類 学	2			
	医 療 法 学 I	2			
	医 療 法 学 II	2			
	倫 理 学	2			
	哲 学	2			
	心 理 行 動 科 学 I	2			
	心 理 行 動 科 学 II	2			
	国 際 サービス ・ ラーニング I	1	自由		
	国 際 サービス ・ ラーニング II	1			
	国 際 サービス ・ ラーニング III	1			
	海 外 研 修 I	1			
	海 外 研 修 II	1	必修		
	自 然 科 学 入 門	2			
	数 理 科 学 I	2			
	数 理 科 学 II	2			
	物 理 科 学 I	2			
	物 理 科 学 II	2			
	物 理 学 実 験	0.5			
	物 質 科 学 I	2			
物 質 科 学 II	2				
化 学 実 験	0.5				
基 礎 生 物 学 I	2				
基 礎 生 物 学 II	2				
生 物 学 実 験	0.5				
外国語	医 学 英 語 I	1	必修		
	医 学 英 語 II	1			
	医 学 英 語 III	1			
	独 語 I	1	自由		
	独 語 II	1			
	仏 語 I	1			
	仏 語 II	1			
	中 国 語 I	1			
	中 国 語 II	1			
基礎教育科目	デ ー タ サ イ エ ン ス	2	必修		
	生 物 統 計 学	2			
	人 間 科 学 ゼ ミ ナ ー ル I	1			
	人 間 科 学 ゼ ミ ナ ー ル II	1			

## 「医 学 科」

授 業 科 目		単 位	選択 必修 自由 } の別	備 考
基礎 ・ 社会医学	分 子 基 礎 医 学 I	2	必修	
	分 子 基 礎 医 学 II	2		
	解 剖 学 I	5		
	解 剖 学 II	4		
	生 化 学	6.5		
	生 理 学	6.5		
	感 染 症 学 ・ 免 疫 学	6.5		
	薬 理 学	3		
	病 理 学 ( 総 論 )	2.5		
	病 理 学 ( 各 論 )	4		
	健 康 社 会 医 学	5		
	法 医 学	1		
	基 礎 配 属	5		
	P B L ( 基 礎 )	0.5		
臨床医学	放 射 線 医 学	1	必修	
	腎 臓 内 科 学	1		
	泌 尿 器 科 学	0.5		
	循 環 器 内 科 学	1		
	心 臓 血 管 外 科 学	1		
	呼 吸 器 内 科 学	1		
	呼 吸 器 外 科 学	0.5		
	内 分 泌 ・ 代 謝 内 科 学	1		
	脳 神 經 外 科 学	0.5		
	眼 科 学	1		
	耳 鼻 咽 喉 科 学	1		
	脳 神 經 内 科 学	0.5		
	精 神 科 学	2		
	消 化 器 内 科 学	1		
	消 化 器 外 科 学	0.5		
	血 液 内 科 学	1		
	免 疫 内 科 学	0.5		
	臨 床 検 査 医 学	0.5		
整 形 外 科 学	1			
リハビリテーション医学	0.5			

「医 学 科」

授 業 科 目		単 位	選択 必修 自由 の別	備 考		
臨床医学	皮 膚 科 学	1	必修			
	産 婦 人 科 学	2				
	小 児 科 学	2				
	麻 酔・集 中 治 療 医 学	1				
	救 急 災 害 医 学	1				
	臨 床 薬 理 学	1				
	形 成 外 科 学	0.5				
	臨 床 腫 瘍 学	0.5				
	臨 床 感 染 症 学・免 疫 学	0.5				
	画 像 診 断 学	1				
	P B L ( 臨 床 I )	2				
	P B L ( 臨 床 II )	1				
	臨 床 解 剖 学	0.5			自由	
	臨 床 栄 養 学	1				
シミュレーション メディシン	0.5					
総論	医 学 概 論 I	3	必修	※開講時期4年次、5年次、6年次		
	医 学 概 論 II	4				
	臨 床 医 学 総 論	4				
	光医学の基礎と臨床応用	1				
	総合診療学・老年科学	1				
臨床実習 I	内 科 学 I	9	必修			
	内 科 系 I	3				
	精 神 神 経 医 学 I	4				
	小 児 科 学 I	4				
	外 科 学 I	6				
	外 科 系 I	3				
	脳 神 経 外 科 学 I	2				
	整 形 外 科 学 I	2				
	泌 尿 器 科 学 I	2				
	眼 科 学 I	2				
	耳 鼻 咽 喉 科 学 I	2				
	産 科 婦 人 科 学 I	4				
	放 射 線 医 学 I	1				
	麻 酔・集 中 治 療 医 学 I	2				
家 庭 医 療 学 I	2					

## 「医 学 科」

授 業 科 目		単 位	選択 必修 自由 } の別	備 考
臨床実習Ⅱ	内 科 学Ⅱ	2	18 単 位 を 選 択 必 修	※同科目の複数履修可能
	精 神 神 経 医 学Ⅱ	2		
	小 児 科 学Ⅱ	2		
	外 科 学Ⅱ	2		
	脳 神 経 外 科 学Ⅱ	2		
	整 形 外 科 学Ⅱ	2		
	リハビリテーション医学Ⅱ	2		
	皮 膚 科 学Ⅱ	2		
	泌 尿 器 科 学Ⅱ	2		
	眼 科 学Ⅱ	2		
	耳 鼻 咽 喉 科 学Ⅱ	2		
	産 科 婦 人 科 学Ⅱ	2		
	放 射 線 医 学Ⅱ	2		
	麻 酔・集 中 治 療 医 学Ⅱ	2		
	歯 科 口 腔 外 科 学Ⅱ	2		
	救 急 医 学Ⅱ	2		
	臨 床 薬 理 学Ⅱ	2		
	病 理 診 断 学Ⅱ	2		
形 成 外 科 学Ⅱ	2			
家 庭 医 療 学Ⅱ	2			
総 合 医 療 実 習	1	自 由	※同科目の複数履修可能	
卒 業 に 必 要 な 単 位 数		207.5		

## 「医学科2年次への移行基準」

2年次移行基準		単位	選択必修 必修 自由	の別	備考
授業科目					
総合科学	医療経済・社会学	2	必修		
	医療人類学	2			
	医療法学Ⅰ	2			
	医療法学Ⅱ	2			
	倫理学	2			
	哲学	2			
	心理行動科学Ⅰ	2			
	心理行動科学Ⅱ	2			
	自然科学入門	2			
	数理科学Ⅰ	2			
	数理科学Ⅱ	2			
	物理学Ⅰ	2			
	物理学Ⅱ	2			
	物理学実験	0.5			
	物質科学Ⅰ	2			
	物質科学Ⅱ	2			
	化学実験	0.5			
	基礎生物学Ⅰ	2			
	基礎生物学Ⅱ	2			
生物学実験	0.5				
基礎教育科目	データサイエンス	2	必修		
	人間科学ゼミナールⅠ	1			
	人間科学ゼミナールⅡ	1			
社会医学・基礎	解剖学Ⅰ	5	必修		
総論	医学概論Ⅰ	3	必修		
第2年次に移行するために必要な単位数		47.5			

※別表第6に定める課題等において別に定める進級要件を満たすこと

## 「医学科3年次への移行基準」

3年次移行基準		単位	選択必修 必修 自由 } の別	備考
授 業 科 目				
基礎 科目 教育	生 物 統 計 学	2	必修	
基礎 ・ 社会 医学	分 子 基 礎 医 学 I	2		
	分 子 基 礎 医 学 II	2		
	解 剖 学 II	4		
	生 化 学	6.5		
	生 理 学	6.5		
	感 染 症 学 ・ 免 疫 学	6.5		
	病 理 学 ( 総 論 )	2.5		
	P B L ( 基 礎 )	0.5		
総 論	医 学 概 論 II	4		
第3年次に移行するために必要な単位数		36.5		

※別表第6に定める課題等において別に定める進級要件を満たすこと

## 「医学科4年次への移行基準」

4年次移行基準					
授 業 科 目		単 位	選択必修 必修 自由	の別	備 考
外国語	医学英語Ⅰ	1	必修		
	医学英語Ⅱ	1			
社会医学・ 基礎	薬理学	3	必修		
	病理学(各論)	4			
	健康社会医学	5			
	基礎配属	5			
臨床医学	放射線医学	1	必修		
	腎臓内科学	1			
	泌尿器科学	0.5			
	循環器内科学	1			
	心臓血管外科学	1			
	呼吸器内科学	1			
	呼吸器外科学	0.5			
	内分泌・代謝内科学	1			
	脳神経外科学	0.5			
	眼科学	1			
	耳鼻咽喉科学	1			
	脳神経内科学	0.5			
	精神科学	2			
	消化器内科学	1			
	消化器外科学	0.5			
	PBL(臨床Ⅰ)	2			
第4年次に移行するために必要な単位数		34.5			

## 「医学科5年次への移行基準」

5年次移行基準					
授 業 科 目		単 位	選択必修 必修 自由	の別	備 考
外国語	医 学 英 語 III	1		必修	
基礎・ 社会医学	法 医 学	1		必修	
臨床医学	血 液 内 科 学	1		必修	
	免 疫 内 科 学	0.5			
	臨 床 検 査 医 学	0.5			
	整 形 外 科 学	1			
	リハビリテーション医学	0.5			
	皮 膚 科 学	1			
	産 婦 人 科 学	2			
	小 児 科 学	2			
	麻酔・集中治療医学	1			
	救 急 災 害 医 学	1			
	臨 床 薬 理 学	1			
	形 成 外 科 学	0.5			
	臨 床 腫 瘍 学	0.5			
	臨床感染症学・免疫学	0.5			
P B L ( 臨 床 II )	1				
総論	臨 床 医 学 総 論	4		必修	
第5年次に移行するために必要な単位数		20			

※以上に加え4年次開講「光医学の基礎と臨床応用」に合格すること。

## 「医学科6年次への移行基準」

6年次移行基準				
授 業 科 目	単 位	選択必修 必修 自由	の別	備 考
臨床実習 I	内 科 学 I	9	必修	
	内 科 系 I	3		
	精 神 神 経 医 学 I	4		
	小 児 科 学 I	4		
	外 科 学 I	6		
	外 科 系 I	3		
	脳 神 経 外 科 学 I	2		
	整 形 外 科 学 I	2		
	泌 尿 器 科 学 I	2		
	眼 科 学 I	2		
	耳 鼻 咽 喉 科 学 I	2		
	産 科 婦 人 科 学 I	4		
	放 射 線 医 学 I	1		
	麻 酔・集 中 治 療 医 学 I	2		
家 庭 医 療 学 I	2			
第6年次に移行するために必要な単位数	48			

※以上に加え5年次開講「光医学の基礎と臨床応用」に合格すること。



# 令和8年度医学科授業科目の配当年次一覧

(令和5年度以降入学者適用)



### 令和8年度医学科授業科目の配当年次一覧

授 業 科 目	単 位	担 当 教 員	開 講 時 期								授 業 の 形 態				選 択 必 修 自 由 の 別	備 考	
			1年		2年		3年		4年		講義	演習	実験	実習			実技
			前	後	前	後	前	後	前	後							
総合科学	医療経済・社会学	2	谷口	○							○				必修		
	医療人類学	2	辻内、鈴木(勝)、首藤	○							○						
	医療法学Ⅰ	2	大磯	○							○						
	医療法学Ⅱ	2	大磯		○						○						
	倫理学	2	長田		○						○						
	哲学	2	長田	○							○						
	心理行動科学Ⅰ	2	田中	○							○						
	心理行動科学Ⅱ	2	田中		○						○						
	国際サービス・ラーニングⅠ	1	ボイス				○				○		○		自由	※他学年も聴講可能	
	国際サービス・ラーニングⅡ	1	ボイス				○		○		○		○				
	国際サービス・ラーニングⅢ	1	ボイス						○				○				
	海外研修Ⅰ	1	才津、山下(美)、ジョンソン	○		○		○		○				○	自由	※1週間の実習を1単位として、 上限3単位まで修得可能	
	海外研修Ⅱ	1	才津、山下(美)、ジョンソン	○		○		○		○				○			
	自然科学入門	2	切島、大塚(功)	○							○				必修		
	数理科学Ⅰ	2	古屋	○							○						
	数理科学Ⅱ	2	古屋		○						○						
	物理学Ⅰ	2	三浦(康)	○							○						
	物理学Ⅱ	2	西尾		○						○						
	物理学実験	0.5	三浦(康)、吉田(秀)		○								○				
	物質科学Ⅰ	2	黒野、アナン	○							○						
物質科学Ⅱ	2	黒野		○						○							
化学実験	0.5	黒野、アナン		○								○					
基礎生物学Ⅰ	2	前田	○							○							
基礎生物学Ⅱ	2	吉田(祥)		○						○							
生物学実験	0.5	前田		○								○		必修			
★ 新入生英語セミナー	-	中安、ジョンソン、ボイス、ソートン	○														
★ T O E I C	-	-	○														
★ 英語eラーニングⅠ	-	ジョンソン、中安、ボイス	○														
★ 英語eラーニングⅡ	-	ジョンソン、中安、ボイス			○												
★ 英語プレゼンテーションⅠ	-	ジョンソン、中安、山下、ボイス、ソートン		○													
★ 英語プレゼンテーションⅡ	-	ソートン、ジョンソン、中安、山下、ボイス			○												
外国語	医学英語Ⅰ	1	中安、ジョンソン、ボイス、ソートン					○				○		必修			
	医学英語Ⅱ	1	中安、ジョンソン、ボイス、ソートン						○			○					
	医学英語Ⅲ	1	中安、ジョンソン、ボイス、ソートン、山下							○		○					
	独 語 Ⅰ	1	トロースト	○								○		自由			
	独 語 Ⅱ	1	トロースト		○							○					
	仏 語 Ⅰ	1	山崎	○								○					
	仏 語 Ⅱ	1	山崎		○							○					
	中 国 語 Ⅰ	1	王	○								○					
中 国 語 Ⅱ	1	王		○							○						
基礎教育科目	データサイエンス	2	前川、中村(和) 他	○							○			必修			
	生物統計学	2	尾島、小田切 他				○				○	○					
	人間科学ゼミナールⅠ	1	総合人間科学講座教員	○								○					
	人間科学ゼミナールⅡ	1	総合人間科学講座教員		○							○					

※★印は、授業科目ではないが、2年次及び3年次への進級要件とする。

### 令和8年度医学科授業科目の配当年次一覧

授 業 科 目	単 位	担 当 教 員	開 講 時 期								授 業 の 形 態				選 択 必 修 自 由 の 別	備 考			
			1年		2年		3年		4年		講 義	演 習	実 験	実 技					
			前	後	前	後	前	後	前	後									
基礎 ・ 社会医学	分子基礎医学Ⅰ	2	医学科基礎講座教員				○						○						
	分子基礎医学Ⅱ	2	医学科基礎講座教員				○						○						
	解剖学Ⅰ	5	佐藤(康)、瀬藤	他	○								○		○				講義66% 実習34%
	解剖学Ⅱ	4	佐藤(康)、瀬藤	他		○									○				
	生 化 学	6.5	山中、才津	他			○						○		○				講義70% 実習30%
	生 理 学	6.5	新明、鈴木(優)	他			○						○		○				講義70% 実習30%
	感染症学・免疫学	6.5	岩谷	他			○						○		○				講義70% 実習30%
	薬 理 学	3	大久保	他				○					○		○				講義70% 実習30%
	病理学(総論)	2.5	岩下、新村	他			○						○		○				講義53% 実習47%
	病理学(各論)	4	岩下、新村	他				○											
	幹細胞・発生再生医学	1.5	佐原				○						○						
	健康社会医学	5	尾島	他					○				○		○				講義75% 実習25%
	法 医 学	2	長谷川	他						○			○						
	基礎配属	5	医学科所属教員							○					○				
P B L (基礎)	0.5	医学科所属教員				○						○							
臨床医学	放射線医学	1	中村(和)、五島	他				○				○							
	腎臓内科学	1	安田	他				○				○							
	泌尿器科学	0.5	稲元	他				○				○							
	循環器内科学	1	前川	他				○				○							
	心臓血管外科学	1	岡本	他				○				○							
	呼吸器内科学	1	藤澤(朋)	他				○				○							
	呼吸器外科学	0.5	船井	他				○				○							
	歯科口腔外科学	0.3	増本	他				○				○							
	乳腺腫瘍学	0.5	小泉	他					○			○							
	内分泌・代謝内科学	1	松下	他					○			○							
	脳神経外科学	0.5	黒住	他					○			○							
	眼 科 学	1	兼子	他					○			○							
	耳鼻咽喉科学	1	三澤	他						○		○							
	脳神経内科学	0.5	中村(友)	他					○			○							
	精 神 科 学	2	山末	他					○			○							
	消化器内科学	1	杉本	他					○			○							
	消化器外科学	0.5	竹内(裕)	他					○			○							
	血液内科学	1	小野	他						○		○							
	免疫内科学	0.5	下山	他						○		○							
	臨床検査医学	0.5	岩泉	他						○		○							
	整形外科学	1	予定教員	他						○		○							
	リハビリテーション医学	0.5	山内	他						○		○							
	皮 膚 科 学	1	本田	他						○		○							
	産 婦 人 科 学	2	小谷	他						○		○							
	小 児 科 学	2	宮入	他						○		○							
	麻酔・集中治療医学	1	中島	他						○		○							
救急災害医学	1	渥美	他						○		○								
臨床薬理学	1	乾(直)	他						○		○								
形成外科学	0.5	中川	他						○		○								
臨床腫瘍学	0.5	竹内(裕)	他						○		○								
臨床感染症学・免疫学	0.5	岩谷	他							○	○								
P B L (臨床Ⅰ)	2	医学科所属教員								○				○					
P B L (臨床Ⅱ)	1	医学科所属教員									○								
総論	医学概論Ⅰ	3	五十嵐、大磯、永谷	他	○							○	○						講義10% 演習90%
	医学概論Ⅱ	4	五十嵐、小田切、田中	他			○					○	○	○					講義47% 演習28% 実習25%
	臨床医学総論	4	井上、大場	他						○		○	○						
	光医学の基礎と臨床応用	(1)	五十嵐	他							○	○	○						開講時期4年次、5年次、6年次 講義81% 演習19%

### 令和8年度医学科授業科目の配当年次一覧

授 業 科 目	単 位	担 当 教 員	開 講 時 期						授 業 の 形 態				選 択 必 修 自 由 の 別	備 考	
			4年		5年		6年		講義	演習	実験	実習			実技
			前	後	前	後	前	後							
科総学合	海 外 研 修 I	1	才津、山下(美)、ジョンソン		○	○	○					○	自由	※1週間の実習を1単位として、 上限3単位まで修得可能	
	海 外 研 修 II	1	才津、山下(美)、ジョンソン		○	○	○					○			
総論	光医学の基礎と臨床応用	1	五十嵐	他			○				○	○	必修	開講時期4年次、5年次、6年次	
	総合診療学・老年科学	1	五十嵐、井上	他			○				○	○			
臨床実習 I	内 科 学 I	9	杉本、中村(友)、 予定教員、前川			○						○	必修		
	内 科 系 I	3	本田、乾(直)、山内、岩泉、 予定教員、小野、古橋			○						○			
	精 神 神 経 医 学 I	4	山末	他		○						○			
	小 児 科 学 I	4	宮入	他		○						○			
	外 科 学 I	6	岡本、竹内(裕)	他		○						○			
	外 科 系 I	3	渥美、増本、中川	他		○						○			
	脳 神 経 外 科 学 I	2	黒住	他		○						○			
	整 形 外 科 学 I	2	予定教員	他		○						○			
	泌 尿 器 科 学 I	2	稲元	他		○						○			
	眼 科 学 I	2	兼子	他		○						○			
	耳 鼻 咽 喉 科 学 I	2	三澤	他		○						○			
	産 科 婦 人 科 学 I	4	小谷	他		○						○			
	放 射 線 医 学 I	1	五島、中村(和)	他		○						○			
	麻 酔 ・ 集 中 治 療 医 学 I	2	中島	他		○						○			
家 庭 医 療 学 I	2	井上	他		○						○				
臨床実習 II	内 科 学 II	2	杉本、中村(友)、 予定教員、前川				○					○	18 単 位 を 選 択 必 修	※同科目の複数履修可能	
	精 神 神 経 医 学 II	2	山末	他			○					○			
	小 児 科 学 II	2	宮入	他			○					○			
	外 科 学 II	2	岡本、竹内(裕)	他			○					○			
	脳 神 経 外 科 学 II	2	黒住	他			○					○			
	整 形 外 科 学 II	2	予定教員	他			○					○			
	リハビリテーション医学 II	2	山内	他			○					○			
	皮 膚 科 学 II	2	本田	他			○					○			
	泌 尿 器 科 学 II	2	稲元	他			○					○			
	眼 科 学 II	2	兼子	他			○					○			
	耳 鼻 咽 喉 科 学 II	2	三澤	他			○					○			
	産 科 婦 人 科 学 II	2	小谷	他			○					○			
	放 射 線 医 学 II	2	五島、中村(和)	他			○					○			
	麻 酔 ・ 集 中 治 療 医 学 II	2	中島(芳)	他			○					○			
	歯 科 口 腔 外 科 学 II	2	増本	他			○					○			
	救 急 医 学 II	2	渥美	他			○					○			
	臨 床 薬 理 学 II	2	乾(直)	他			○					○			
病 理 診 断 学 II	2	岩下、新村、予定教員	他			○					○				
形 成 外 科 学 II	2	中川	他			○					○				
家 庭 医 療 学 II	2	井上	他			○					○				
総 合 医 療 実 習	1	医学科所属教員				○					○	自由	※同科目の複数履修可能		
臨床医学	画 像 診 断 学	1	五島	他			○	○					必修		
	臨 床 解 剖 学	0.5	竹内(裕)	他			○				○		自由	開講しない	
	臨 床 栄 養 学	1	予定教員	他			○	○							
	シミュレーション メディシン	0.5	渥美	他			○		○						



# 令和 8 年度医学科授業科目の配当年次一覧

(令和 4 年度入学者適用)



### 令和8年度医学科授業科目の配当年次一覧

授業科目	単位	担当教員	開講時期								授業の形態				選択必修 必修 自由 の別	備考
			1年		2年		3年		4年		講義	演習	実験	実技		
			前	後	前	後	前	後	前	後						
総合科学	医療経済・社会学	2	谷口	○								○			必修	
	医療人類学	2	辻内、鈴木(勝)、首藤	○								○				
	医療法学Ⅰ	2	大磯	○								○				
	医療法学Ⅱ	2	大磯		○							○				
	倫理学	2	長田		○							○				
	哲学	2	長田	○								○				
	心理行動科学Ⅰ	2	田中	○								○				
	心理行動科学Ⅱ	2	田中		○							○				
	国際サービス・ラーニングⅠ	1	ボイス					○				○		○	自由	※他学年も聴講可能
	国際サービス・ラーニングⅡ	1	ボイス					○		○		○		○		※1週間の実習を1単位として、 上限3単位まで修得可能
	国際サービス・ラーニングⅢ	1	ボイス						○					○		
	海外研修Ⅰ	1	才津、山下(美)、ジョンソン	○		○		○		○				○	必修	
	海外研修Ⅱ	1	才津、山下(美)、ジョンソン	○		○		○		○				○		
	自然科学入門	2	切島、大塚(功)	○								○				
	数理科学Ⅰ	2	古屋	○								○				
	数理科学Ⅱ	2	古屋		○							○				
	物理学Ⅰ	2	三浦(康)	○								○				
	物理学Ⅱ	2	西尾		○							○				
	物理学実験	0.5	三浦(康)、吉田(秀)		○								○			
物質科学Ⅰ	2	黒野、アナン	○								○					
物質科学Ⅱ	2	黒野		○							○					
化学実験	0.5	黒野、アナン		○								○				
基礎生物学Ⅰ	2	前田	○								○					
基礎生物学Ⅱ	2	吉田(祥)		○							○					
生物学実験	0.5	前田		○								○				
(英語課題等)	★新入生英語セミナー	-	中安、ジョンソン、ボイス、ソートン	○										必修	1~2年次で提供された英語eラーニング課題を終了させる ※旧称:e-learningⅠ・Ⅱ  英語でのプレゼンテーション課題 ※旧称:プレゼンテーションⅠ・Ⅱ	
	★英語eラーニングⅠ	-	ジョンソン、中安、ボイス	○												
	★英語eラーニングⅡ	-	ジョンソン、中安、ボイス			○										
	★英語プレゼンテーションⅠ	-	ジョンソン、中安、山下、ボイス、ソートン		○											
	★英語プレゼンテーションⅡ	-	ソートン、ジョンソン、中安、山下、ボイス、			○										
外国語	医学英語Ⅰ	1	中安、ジョンソン、ボイス、ソートン					○				○		必修		
	医学英語Ⅱ	1	中安、ジョンソン、ボイス、ソートン						○			○				
	医学英語Ⅲ	1	中安、ジョンソン、ボイス、ソートン、山下							○		○				
	独語Ⅰ	1	トロースト	○								○		自由		
	独語Ⅱ	1	トロースト		○							○				
	仏語Ⅰ	1	山崎	○								○				
	仏語Ⅱ	1	山崎		○							○				
	中国語Ⅰ	1	王	○								○				
中国語Ⅱ	1	王		○							○					
基礎教育科目	データサイエンス	2	前川、中村(和) 他	○								○		必修	講義82% 演習18%	
	生物統計学	2	尾島、小田切 他				○					○	○			
	人間科学ゼミナールⅠ	1	総合人間科学講座教員	○								○				
	人間科学ゼミナールⅡ	1	総合人間科学講座教員		○							○				

※★印は、授業科目ではないが、2年次及び3年次への進級要件とする。

令和8年度医学科授業科目の配当年次一覧

授業科目	単位	担当教員	開講時期								授業の形態				選択必修 必修 自由 の別	備考		
			1年		2年		3年		4年		講義	演習	実験	実技				
			前	後	前	後	前	後	前	後								
基礎・ 社会医学	分子基礎医学Ⅰ	2	医学科基礎講座教員			○						○						
	分子基礎医学Ⅱ	2	医学科基礎講座教員			○						○						
	解剖学Ⅰ	5	佐藤(康)、瀬藤 他	○								○		○				講義66% 実習34%
	解剖学Ⅱ	4	佐藤(康)、瀬藤 他			○								○				
	生化学	6.5	山中、才津 他			○						○		○				講義70% 実習30%
	生理学	6.5	新明、鈴木(優) 他			○						○		○				講義70% 実習30%
	感染症学・免疫学	6.5	岩谷 他			○						○		○				講義70% 実習30%
	薬理学	3	大久保 他					○				○		○				講義70% 実習30%
	病理学(総論)	2.5	岩下、新村 他			○						○		○				講義53% 実習47%
	病理学(各論)	4	岩下、新村 他					○				○						
	健康社会医学	5	尾島 他					○				○		○				講義75% 実習25%
	法医学	2	長谷川 他							○		○						
	基礎配属	5	医学科所属教員							○				○				
PBL(基礎)	0.5	医学科所属教員				○							○					
臨床医学	放射線医学	1	中村(和)、五島 他					○				○						
	腎臓内科学	1	安田 他					○				○						
	泌尿器科学	0.5	稲元 他					○				○						
	循環器内科学	1	前川 他					○				○						
	心臓血管外科学	1	岡本 他					○				○						
	呼吸器内科学	1	藤澤(朋) 他					○				○						
	呼吸器外科学	0.5	船井 他					○				○						
	歯科口腔外科学	0.3	増本 他					○				○						
	乳腺腫瘍学	0.5	小泉 他						○			○						
	内分泌・代謝内科学	1	松下 他						○			○						
	脳神経外科学	0.5	黒住 他						○			○						
	眼科学	1	兼子 他						○			○						
	耳鼻咽喉科学	1	三澤 他							○		○						
	脳神経内科学	0.5	中村(友) 他						○			○						
	精神科学	2	山末 他						○			○						
	消化器内科学	1	杉本 他						○			○						
	消化器外科学	0.5	竹内(裕) 他							○		○						
	血液内科学	1	小野 他								○	○						
	免疫内科学	0.5	下山 他								○	○						
	臨床検査医学	0.5	岩泉 他								○	○						
	整形外科	1	予定教員 他									○		○				
	リハビリテーション医学	0.5	山内 他									○		○				
	皮膚科学	1	本田 他									○		○				
	産婦人科学	2	小谷 他									○		○				
	小児科学	2	宮入 他									○		○				
	麻酔・集中治療医学	1	中島 他									○		○				
救急災害医学	1	渥美 他									○		○					
臨床薬理学	1	乾(直) 他									○		○					
形成外科学	0.5	中川 他									○		○					
臨床腫瘍学	0.5	竹内(裕) 他									○		○					
臨床感染症学・免疫学	0.5	岩谷 他									○		○					
PBL(臨床Ⅰ)	2	医学科所属教員						○					○					
PBL(臨床Ⅱ)	1	医学科所属教員											○					
総論	医学概論Ⅰ	3	五十嵐、大磯、永谷 他	○								○	○	○				
	医学概論Ⅱ	4	五十嵐、小田切、田中 他			○						○	○	○				講義47% 演習28% 実習25%
	臨床医学総論	4	井上、大場 他									○	○	○				講義70% 演習30%
	光医学の基礎と臨床応用	(1)	五十嵐 他									○	○	○				開講時期4年次、5年次、6年次 講義81% 演習19%

### 令和8年度医学科授業科目の配当年次一覧

授業科目	単位	担当教員	開講時期						授業の形態				選択必修 必修 自由 の別	備考	
			4年		5年		6年		講義	演習	実験	実習			実技
			前	後	前	後	前	後							
科学総合	海外研修Ⅰ	1	才津、山下(美)、ジョンソン	○		○		○						自由	※1週間の実習を1単位として、上限3単位まで修得可能
	海外研修Ⅱ	1	才津、山下(美)、ジョンソン	○		○		○						自由	
総論	光医学の基礎と臨床応用	1	五十嵐 他				○			○	○			必修	開講時期4年次、5年次、6年次
	総合診療学・老年科学	1	五十嵐、井上 他					○		○	○			必修	
臨床実習Ⅰ	内科学Ⅰ	9	杉本、中村(友)、予定教員、前川 他			○							○	必修	
	内科系Ⅰ	3	本田、乾(直)、山内、岩泉、予定教員、小野、古橋 他			○							○		
	精神神経医学Ⅰ	4	山末 他			○							○		
	小児科学Ⅰ	4	宮入 他			○							○		
	外科学Ⅰ	6	岡本、竹内(裕) 他			○							○		
	外科系Ⅰ	3	渥美、増本、中川 他			○							○		
	脳神経外科学Ⅰ	2	黒住 他			○							○		
	整形外科Ⅰ	2	予定教員 他			○							○		
	泌尿器科学Ⅰ	2	稲元 他			○							○		
	眼科学Ⅰ	2	兼子 他			○							○		
	耳鼻咽喉科学Ⅰ	2	三澤 他			○							○		
	産科婦人科学Ⅰ	4	小谷 他			○							○		
	放射線医学Ⅰ	1	五島、中村(和) 他			○							○		
	麻酔・集中治療医学Ⅰ	2	中島 他			○							○		
家庭医療学Ⅰ	2	井上 他			○							○			
臨床実習Ⅱ	内科学Ⅱ	2	杉本、中村(友)、予定教員、前川 他				○						○	18単位を選択必修	※同科目の複数履修可能
	精神神経医学Ⅱ	2	山末 他				○						○		
	小児科学Ⅱ	2	宮入 他				○						○		
	外科学Ⅱ	2	岡本、竹内(裕) 他				○						○		
	脳神経外科学Ⅱ	2	黒住 他				○						○		
	整形外科Ⅱ	2	予定教員 他				○						○		
	リハビリテーション医学Ⅱ	2	山内 他				○						○		
	皮膚科学Ⅱ	2	本田 他				○						○		
	泌尿器科学Ⅱ	2	稲元 他				○						○		
	眼科学Ⅱ	2	兼子 他				○						○		
	耳鼻咽喉科学Ⅱ	2	三澤 他				○						○		
	産科婦人科学Ⅱ	2	小谷 他				○						○		
	放射線医学Ⅱ	2	五島、中村(和) 他				○						○		
	麻酔・集中治療医学Ⅱ	2	中島 他				○						○		
	歯科口腔外科学Ⅱ	2	増本 他				○						○		
	救急医学Ⅱ	2	渥美 他				○						○		
	臨床薬理学Ⅱ	2	乾(直) 他				○						○		
	病理診断学Ⅱ	2	岩下、新村、予定教員 他				○						○		
形成外科学Ⅱ	2	中川 他				○						○			
家庭医療学Ⅱ	2	井上 他				○						○			
総合医療実習	1	医学科所属教員 他				○						○	自由	※同科目の複数履修可能	
臨床医学	画像診断学	1	五島 他				○		○					必修	
	臨床解剖学	0.5	竹内(裕) 他				○						○	自由	開講しない
	臨床栄養学	1	予定教員 他				○		○					自由	
	シミュレーション・メディシン	0.5	渥美 他				○			○				自由	



# 令和 8 年度医学科授業科目の配当年次一覧

(令和 3 年度入学者適用)



### 令和8年度医学科授業科目の配当年次一覧

授 業 科 目	単 位	担 当 教 員	開 講 時 期						授 業 の 形 態				選 択 必 修 自 由 の 別	備 考	
			4年		5年		6年		講 義	演 習	実 験	実 習			実 技
			前	後	前	後	前	後							
科 総 学 合	海 外 研 修 I	1	才津、山下(美)、ジョンソン	○		○		○						○	自由 ※1週間の実習を1単位として、 上限3単位まで修得可能
	海 外 研 修 II	1	才津、山下(美)、ジョンソン	○		○		○						○	
総 論	光医学の基礎と臨床応用	1	五十嵐 他			○				○	○				必修 開講時期4年次、5年次、6年次
	総合診療学・老年科学	1	五十嵐、井上 他					○		○	○				
臨 床 実 習 I	内 科 学 I	9	杉本、中村(女)、 予定教員、前川	他		○								○	必修
	内 科 系 I	3	本田、乾(直)、山内、岩泉、 予定教員、小野、古橋	他		○								○	
	精 神 神 経 医 学 I	4	山末 他			○								○	
	小 児 科 学 I	4	宮入 他			○								○	
	外 科 学 I	6	岡本、竹内(裕) 他			○								○	
	外 科 系 I	3	渥美、増本、中川 他			○								○	
	脳 神 経 外 科 学 I	2	黒住 他			○								○	
	整 形 外 科 学 I	2	予定教員 他			○								○	
	泌 尿 器 科 学 I	2	稲元 他			○								○	
	眼 科 学 I	2	兼子 他			○								○	
	耳 鼻 咽 喉 科 学 I	2	三澤 他			○								○	
	産 科 婦 人 科 学 I	4	小谷 他			○								○	
	放 射 線 医 学 I	1	五島、中村(和) 他			○								○	
	麻 酔 ・ 集 中 治 療 医 学 I	2	中島 他			○								○	
家 庭 医 療 学 I	2	井上 他			○								○		
臨 床 実 習 II	内 科 学 II	2	杉本、中村(女)、 予定教員、前川	他				○						○	18 単 位 を 選 択 必 修
	精 神 神 経 医 学 II	2	山末 他					○						○	
	小 児 科 学 II	2	宮入 他					○						○	
	外 科 学 II	2	岡本、竹内(裕) 他					○						○	
	脳 神 経 外 科 学 II	2	黒住 他					○						○	
	整 形 外 科 学 II	2	予定教員 他					○						○	
	リハビリテーション医学II	2	山内 他					○						○	
	皮 膚 科 学 II	2	本田 他					○						○	
	泌 尿 器 科 学 II	2	稲元 他					○						○	
	眼 科 学 II	2	兼子 他					○						○	
	耳 鼻 咽 喉 科 学 II	2	三澤 他					○						○	
	産 科 婦 人 科 学 II	2	小谷 他					○						○	
	放 射 線 医 学 II	2	五島、中村(和) 他					○						○	
	麻 酔 ・ 集 中 治 療 医 学 II	2	中島 他					○						○	
	歯 科 口 腔 外 科 学 II	2	増本 他					○						○	
	救 急 医 学 II	2	渥美 他					○						○	
	臨 床 薬 理 学 II	2	乾(直) 他					○						○	
	病 理 診 断 学 II	2	岩下、新村、予定教員 他					○						○	
	形 成 外 科 学 II	2	中川 他					○						○	
家 庭 医 療 学 II	2	井上 他					○						○		
総 合 医 療 実 習	1	医学科所属教員 他					○						○	自由 ※同科目の複数履修可能	
臨 床 医 学	画 像 診 断 学	1	五島 他					○	○					○	必修 自由 開講しない
	臨 床 解 剖 学	0.5	竹内(裕) 他					○						○	
	臨 床 栄 養 学	1	予定教員 他					○	○					○	
	シミュレーション メディシン	0.5	渥美 他					○		○				○	

○浜松医科大学におけるG P及びG P Aの取扱いに関する申合せ

(平成 28 年 2 月 4 日申合せ第 3 号)

改正 令和 3 年 2 月 15 日申合せ第 1 号 令和 3 年 6 月 21 日申合せ第 9 号

(目的)

第 1 条 この申合せは、浜松医科大学医学部履修規程（平成 1 6 年規程第 7 6 号）第 9 条第 6 項に基づき、G P 及び G P A について必要な事項を定めるものとする。

(成績評価別 G P)

第 2 条 成績評価別の G P は次のとおりとする。

成績評価 (和文)	成績評価 (英文)	GP (評点)
秀	S	4
優	A	3
良	B	2
可	C	1
不可	D	0

(G P A の種類と算出方法)

第 3 条 G P A は、当該学期における学修の状況及び成果を示す指標としての G P A（以下「学期 G P A」という。）、当該学年における学修の状況及び成果を示す指標としての G P A（以下「学年 G P A」という。）並びに在学中における全期間の学習の状況及び成果を示す指標としての G P A（以下「累計 G P A」という。）の 3 種類とする。

2 学期 G P A、学年 G P A 及び累計 G P A の算出方法は、次に掲げるとおりとする。なお、算出した数値の小数点第 3 位以下は切り捨てるものとする。

(1) 学期 G P A

$$\frac{(\text{当該学期の秀の単位数} \times 4 + \text{優の単位数} \times 3 + \text{良の単位数} \times 2 + \text{可の単位数} \times 1 + \text{不可の単位数} \times 0)}{\text{当該学期の総履修登録単位数}}$$

(2) 学年 G P A

$$\frac{(\text{当該学年の秀の単位数} \times 4 + \text{優の単位数} \times 3 + \text{良の単位数} \times 2 + \text{可の単位数} \times 1 + \text{不可の単位数} \times 0)}{\text{当該学年の総履修登録単位数}}$$

(3) 累計 G P A

$$\frac{(\text{全期間の秀の単位数} \times 4 + \text{優の単位数} \times 3 + \text{良の単位数} \times 2 + \text{可の単位数} \times 1 + \text{不可の単位数} \times 0)}{\text{全期間の総履修登録単位数}}$$

(GPA対象除外の授業科目)

第4条 次に掲げる授業科目については、学期GPA、学年GPA及び累計GPAの対象授業科目から除くものとする。

- (1) 入学前の既修得単位等の認定に関する規程により認定した授業科目
- (2) 他の大学等において修得した単位等の認定に関する規程により認定した授業科目
- (3) 合格又は不合格の評語をもって評価を行う授業科目
- (4) 自由科目

(再履修した授業科目の取扱い)

第5条 不可と評価された授業科目で再履修により単位を修得した授業科目については、当該科目について過去に得た不可の評価及び単位数も履修登録単位数に加算するものとする。

(履修取消し)

第6条 定められた期間に履修登録を取り消すことができる。履修を取り消した科目はGPAには算入しない。

2 履修登録後に当該学期の休学の申し出があった場合は、原則として履修中の授業科目は履修を取り消すものとする。

(成績の開示)

第7条 各学期の成績、学期GPA及び累計GPAは、ポータルサイトの学生カルテにて開示する。

附 則

- 1 この申合せは、平成28年4月1日から施行する。ただし、医学科にあつては、平成28年度の編入学生、看護学科にあつては、平成29年度までの編入学生を除く。
- 2 平成27年度以前のカリキュラムを履修する者については、なお従前の例による。

附 則(令和3年2月15日申合せ第1号)

この申合せは、令和3年4月1日から施行する。

附 則(令和3年6月21日申合せ第9号)

この申合せは、令和3年6月21日から施行し、令和3年4月1日から適用する。



適用者	2023年以降カリキュラム		2022年カリキュラム		2021年カリキュラム		2020年カリキュラム		2019年カリキュラム			
	区分	授業科目名	単位数	区分	授業科目名	単位数	区分	授業科目名	単位数	区分	授業科目名	単位数
令和5年度以降入学者	総合科学	医療経済・社会学	2	総合科学	医療経済・社会学	2	総合科学	医療経済・社会学	2	総合科学	医療経済・社会学	2
		医療人類学	2		医療人類学	2		医療人類学	2			
令和5年度以降入学者	総合科学	医療法学Ⅰ	2	総合科学	医療法学Ⅰ	2	総合科学	医療法学Ⅰ	2	総合科学	医療法学Ⅰ	2
		医療法学Ⅱ	2		医療法学Ⅱ	2		医療法学Ⅱ	2			
令和5年度以降入学者	総合科学	倫理学	2	総合科学	倫理学	2	総合科学	倫理学	2	総合科学	倫理学	2
		哲学	2		哲学	2		哲学	2			
令和5年度以降入学者	総合科学	心理行動科学Ⅰ	2	総合科学	心理行動科学Ⅰ	2	総合科学	心理行動科学Ⅰ	2	総合科学	心理行動科学Ⅰ	2
		心理行動科学Ⅱ	2		心理行動科学Ⅱ	2		心理行動科学Ⅱ	2			
令和5年度以降入学者	総合科学	国際サーベイス・ラーニングⅠ	1	総合科学	国際サーベイス・ラーニングⅠ	1	総合科学	国際サーベイス・ラーニングⅠ	1	総合科学	国際サーベイス・ラーニングⅠ	1
		国際サーベイス・ラーニングⅡ	1		国際サーベイス・ラーニングⅡ	1		国際サーベイス・ラーニングⅡ	1			
令和5年度以降入学者	総合科学	国際サーベイス・ラーニングⅢ	1	総合科学	国際サーベイス・ラーニングⅢ	1	総合科学	国際サーベイス・ラーニングⅢ	1	総合科学	国際サーベイス・ラーニングⅢ	1
		海外研修Ⅰ	1		海外研修Ⅰ	1		海外研修Ⅰ	1			
令和5年度以降入学者	総合科学	海外研修Ⅱ	1	総合科学	海外研修Ⅱ	1	総合科学	海外研修Ⅱ	1	総合科学	海外研修Ⅱ	1
		自然科学入門	2		自然科学入門	2		自然科学入門	2			
令和5年度以降入学者	総合科学	数理科学Ⅰ	2	総合科学	数理科学Ⅰ	2	総合科学	数理科学Ⅰ	2	総合科学	数理科学Ⅰ	2
		数理科学Ⅱ	2		数理科学Ⅱ	2		数理科学Ⅱ	2			
令和5年度以降入学者	総合科学	物理科学Ⅰ	2	総合科学	物理科学Ⅰ	2	総合科学	物理科学Ⅰ	2	総合科学	物理科学Ⅰ	2
		物理科学Ⅱ	2		物理科学Ⅱ	2		物理科学Ⅱ	2			
令和5年度以降入学者	総合科学	物理学実験	0.5	総合科学	物理学実験	0.5	総合科学	物理学実験	0.5	総合科学	物理学実験	0.5
		物質科学Ⅰ	2		物質科学Ⅰ	2		物質科学Ⅰ	2			
令和5年度以降入学者	総合科学	物質科学Ⅱ	2	総合科学	物質科学Ⅱ	2	総合科学	物質科学Ⅱ	2	総合科学	物質科学Ⅱ	2
		物質科学Ⅲ	2		物質科学Ⅲ	2		物質科学Ⅲ	2			
令和5年度以降入学者	総合科学	化学実験	0.5	総合科学	化学実験	0.5	総合科学	化学実験	0.5	総合科学	化学実験	0.5
		基礎生物学Ⅰ	2		基礎生物学Ⅰ	2		基礎生物学Ⅰ	2			
令和5年度以降入学者	総合科学	基礎生物学Ⅱ	2	総合科学	基礎生物学Ⅱ	2	総合科学	基礎生物学Ⅱ	2	総合科学	基礎生物学Ⅱ	2
		生物学実験	0.5		生物学実験	0.5		生物学実験	0.5			
令和5年度以降入学者	総合科学	※読み替えず特別開講する		総合科学	※読み替えず特別開講する		総合科学	※読み替えず特別開講する		総合科学	※読み替えず特別開講する	
		医学英語Ⅰ	1		医学英語Ⅰ	1		医学英語Ⅰ	1			
令和5年度以降入学者	総合科学	医学英語Ⅱ	1	総合科学	医学英語Ⅱ	1	総合科学	医学英語Ⅱ	1	総合科学	医学英語Ⅱ	1
		医学英語Ⅲ	1		医学英語Ⅲ	1		医学英語Ⅲ	1			
令和5年度以降入学者	総合科学	独語Ⅰ	1	総合科学	独語Ⅰ	1	総合科学	独語Ⅰ	1	総合科学	独語Ⅰ	1
		独語Ⅱ	1		独語Ⅱ	1		独語Ⅱ	1			
令和5年度以降入学者	総合科学	仏語Ⅰ	1	総合科学	仏語Ⅰ	1	総合科学	仏語Ⅰ	1	総合科学	仏語Ⅰ	1
		仏語Ⅱ	1		仏語Ⅱ	1		仏語Ⅱ	1			
令和5年度以降入学者	総合科学	中国語Ⅰ	1	総合科学	中国語Ⅰ	1	総合科学	中国語Ⅰ	1	総合科学	中国語Ⅰ	1
		中国語Ⅱ	1		中国語Ⅱ	1		中国語Ⅱ	1			
令和5年度以降入学者	総合科学	データサイエンス	2	総合科学	データサイエンス	2	総合科学	データサイエンス	2	総合科学	データサイエンス	2
		生物統計学	2		生物統計学	2		生物統計学	2			
令和5年度以降入学者	総合科学	※物理・化学・生物全て履修で代替する		総合科学	※物理・化学・生物全て履修で代替する		総合科学	※物理・化学・生物全て履修で代替する		総合科学	※物理・化学・生物全て履修で代替する	
		人間科学ゼミナールⅠ	1		人間科学ゼミナールⅠ	1		人間科学ゼミナールⅠ	1			
令和5年度以降入学者	総合科学	人間科学ゼミナールⅡ	1	総合科学	人間科学ゼミナールⅡ	1	総合科学	人間科学ゼミナールⅡ	1	総合科学	人間科学ゼミナールⅡ	1
		分子基礎医学Ⅰ	2		分子基礎医学Ⅰ	2		分子基礎医学Ⅰ	2			
令和5年度以降入学者	総合科学	分子基礎医学Ⅱ	2	総合科学	分子基礎医学Ⅱ	2	総合科学	分子基礎医学Ⅱ	2	総合科学	分子基礎医学Ⅱ	2
		解剖学Ⅰ	5		解剖学Ⅰ	5		解剖学Ⅰ	5			
令和5年度以降入学者	総合科学	解剖学Ⅱ	4	総合科学	解剖学Ⅱ	4	総合科学	解剖学Ⅱ	4	総合科学	解剖学Ⅱ	4
		生化学	6.5		生化学	6.5		生化学	6.5			
令和5年度以降入学者	総合科学	生理学	6.5	総合科学	生理学	6.5	総合科学	生理学	6.5	総合科学	生理学	6.5
		感染症学・免疫学	6.5		感染症学・免疫学	6.5		感染症学・免疫学	6.5			
令和5年度以降入学者	総合科学	薬理学	3	総合科学	薬理学	3	総合科学	薬理学	3	総合科学	薬理学	3
		病理学(総論)	2.5		病理学(総論)	2.5		病理学(総論)	2.5			
令和5年度以降入学者	総合科学	病理学(各論)	4	総合科学	病理学(各論)	4	総合科学	病理学(各論)	4	総合科学	病理学(各論)	4
		幹細胞・発生再生医学	1.5		幹細胞・発生再生医学	1.5		幹細胞・発生再生医学	1.5			
令和5年度以降入学者	総合科学	健康社会医学	5	総合科学	健康社会医学	5	総合科学	健康社会医学	5	総合科学	健康社会医学	5
		法医学	2		法医学	2		法医学	2			
令和5年度以降入学者	総合科学	基礎配属	5	総合科学	基礎配属	5	総合科学	基礎配属	5	総合科学	基礎配属	5
		PBL(基礎)	0.5		PBL(基礎)	0.5		PBL(基礎)	0.5			
令和5年度以降入学者	総合科学	放射線医学	1	総合科学	放射線医学	1	総合科学	放射線医学	1	総合科学	放射線医学	1
		腎臓内科学	1		腎臓内科学	1		腎臓内科学	1			
令和5年度以降入学者	総合科学	泌尿器科学	0.5	総合科学	泌尿器科学	0.5	総合科学	泌尿器科学	0.5	総合科学	泌尿器科学	0.5
		循環器内科学	1		循環器内科学	1		循環器内科学	1			
令和5年度以降入学者	総合科学	心臓血管外科	1	総合科学	心臓血管外科	1	総合科学	心臓血管外科	1	総合科学	心臓血管外科	1
		呼吸器内科学	0.5		呼吸器内科学	0.5		呼吸器内科学	0.5			
令和5年度以降入学者	総合科学	呼吸器外科	0.5	総合科学	呼吸器外科	0.5	総合科学	呼吸器外科	0.5	総合科学	呼吸器外科	0.5
		唐科口腔外科	0.3		唐科口腔外科	0.3		唐科口腔外科	0.3			
令和5年度以降入学者	総合科学	乳腺腫瘍学	0.5	総合科学	乳腺腫瘍学	0.5	総合科学	乳腺腫瘍学	0.5	総合科学	乳腺腫瘍学	0.5
		内分泌・代謝内科学	1		内分泌・代謝内科学	1		内分泌・代謝内科学	1			
令和5年度以降入学者	総合科学	脳神経外科学	0.5	総合科学	脳神経外科学	0.5	総合科学	脳神経外科学	0.5	総合科学	脳神経外科学	0.5
		眼科学	1		眼科学	1		眼科学	1			
令和5年度以降入学者	総合科学	耳鼻咽喉科学	1	総合科学	耳鼻咽喉科学	1	総合科学	耳鼻咽喉科学	1	総合科学	耳鼻咽喉科学	1
		脳神経内科学	0.5		脳神経内科学	0.5		脳神経内科学	0.5			
令和5年度以降入学者	総合科学	精神科学	2	総合科学	精神科学	2	総合科学	精神科学	2	総合科学	精神科学	2
		消化器内科学	1		消化器内科学	1		消化器内科学	1			
令和5年度以降入学者	総合科学	消化器外科学	0.5	総合科学	消化器外科学	0.5	総合科学	消化器外科学	0.5	総合科学	消化器外科学	0.5
		血液内科学	1		血液内科学	1		血液内科学	1			
令和5年度以降入学者	総合科学	免疫内科学	0.5	総合科学	免疫内科学	0.5	総合科学	免疫内科学	0.5	総合科学	免疫内科学	0.5
		臨床検査医学	0.5		臨床検査医学	0.5		臨床検査医学	0.5			
令和5年度以降入学者	総合科学	整形外科学	1	総合科学	整形外科学	1	総合科学	整形外科学	1	総合科学	整形外科学	1
		リハビリテーション医学	0.5		リハビリテーション医学	0.5		リハビリテーション医学	0.5			
令和5年度以降入学者	総合科学	皮膚科学	1	総合科学	皮膚科学	1	総合科学	皮膚科学	1	総合科学	皮膚科学	1
		産婦人科学	2		産婦人科学	2		産婦人科学	2			
令和5年度以降入学者	総合科学	小児科学	2	総合科学	小児科学	2	総合科学	小児科学	2	総合科学	小児科学	2
		麻酔・集中治療医学	1		麻酔・集中治療医学	1		麻酔・集中治療医学	1			
令和5年度以降入学者	総合科学	救急災害医学	1	総合科学	救急災害医学	1	総合科学	救急災害医学	1	総合科学	救急災害医学	1
		臨床薬理学	1		臨床薬理学	1		臨床薬理学	1			
令和5年度以降入学者	総合科学	臨床感染症学・免疫学	0.5	総合科学	臨床感染症学・免疫学	0.5	総合科学	臨床感染症学・免疫学	0.5	総合科学	臨床感染症学・免疫学	0.5
		PBL(臨床Ⅰ)	2		PBL(臨床Ⅰ)	2		PBL(臨床Ⅰ)	2			
令和5年度以降入学者	総合科学	PBL(臨床Ⅱ)	1	総合科学	PBL(臨床Ⅱ)	1	総合科学	PBL(臨床Ⅱ)	1	総合科学	PBL(臨床Ⅱ)	1
		医学概論Ⅰ	3		医学概論Ⅰ	3		医学概論Ⅰ	3			
令和5年度以降入学者	総合科学	医学概論Ⅱ	4	総合科学	医学概論Ⅱ	4	総合科学	医学概論Ⅱ	4	総合科学	医学概論Ⅱ	4
		臨床医学総論	4		臨床医学総論	4		臨床医学総論	4			
令和5年度以降入学者	総合科学	総論		総合科学	総論		総合科学	総論		総合科学	総論	
		臨床診断学	2		臨床診断学	2		臨床診断学	2			

カリキュラム間の読替授業科目



○浜松医科大学医学科第2年次編入生の修業年限等に関する申合せ

(平成28年3月15日申合せ第13号)

改正 平成29年10月19日申合せ第9号 平成30年2月6日申合せ第2号  
令和2年1月16日申合せ第2号 令和3年10月26日申合せ第16号  
令和4年12月15日申合せ第25号 令和5年9月21日申合せ第9号  
令和6年1月18日申合せ第1号 令和7年1月16日申合せ第1号

(趣旨)

第1条 この申合せは、浜松医科大学学則（平成16年規則第25号）第22条の規定に基づき、医学科第2年次編入学生（以下「編入学生」という。）の修業年限等について必要な事項を定める。

(修業年限)

第2条 編入学生の修業年限は、5年とする。

(在学期間)

第3条 編入学生の在学期間は、9年を超えることはできない。

2 前項の規定にかかわらず、第2年次を3年を超えて在学することはできない。

(入学前に開設されていた授業科目の修得)

第4条 「総合科学」、「基礎教育科目（生物統計学を除く）」及び「総論（医学概論Ⅰ）」については、単位を修得したものとする。

2 「基礎・社会医学（解剖学Ⅰ）」（以下「解剖学Ⅰ」という。）については、次の各号に定める自己学習をすることで、単位を修得したものとする。ただし、解剖総論については、入学年度に開講される解剖学Ⅰ（解剖総論のみ）を受講したうえで、解剖学総論試験を受験し合格しなければならない。

(1) 解剖総論 2年次配当科目「基礎・社会学（解剖学Ⅱ）」（以下「解剖学Ⅱ」という。）の系統解剖学実習前までに、指定するオンデマンド講義を視聴し自己学習する。

(2) 骨学 解剖学Ⅱの系統解剖学実習時に、骨学標本にて自己学習する。

(3) 組織学 解剖学Ⅱの系統解剖学実習前までに、指定するオンデマンド講義を視聴し自己学習する。希望者は、入学後に顕微鏡での観察とスケッチ作成を行う。

第5条 前条により修得した授業科目（解剖学Ⅰを除く）の単位は、「認定」の評語をもって表すものとする。解剖学Ⅰの単位は、解剖学Ⅱの評価と同一の評語とする。

(授業科目及び履修方法)

第6条 編入学生は、別表の授業科目を履修し、第4条により修得した単位と合わせて、卒業要件として定められた単位を修得しなければならない。

(次年次移行基準)

第7条 編入学生の次年次移行基準は、浜松医科大学医学部履修規程（平成16年規程第76号）において定めるものとする。

(卒業要件)

第8条 編入学生の卒業要件は、編入学した学年次の入学年度によるものとする。

附 則

この申合せは、平成29年4月1日から施行する。

附 則(平成29年10月19日申合せ第9号)

この規程は、平成29年10月19日より施行し、平成29年4月1日から適用する。

附 則(平成30年2月6日申合せ第2号)

この申合せは、平成30年4月1日から施行する。

附 則(令和2年1月16日申合せ第2号)

この申合せは、令和2年4月1日から施行する。

附 則(令和3年10月26日申合せ第16号)

- 1 この申合せは、令和4年4月1日から施行する。
- 2 平成29年度から令和3年度に入学した医学科第2年次編入生に対する第3条及び第4条の適用は、なお従前の例による。

附 則(令和4年12月15日申合せ第25号)

この申合せは、令和5年4月1日から施行する。

附 則(令和5年9月21日申合せ第9号)

- 1 この申合せは、令和6年4月1日から施行する。
- 2 令和2年度以前のカリキュラムを履修する者に対する別表の適用は、なお従前の例による。

附 則(令和6年1月18日申合せ第1号)

- 1 この申合せは、令和6年4月1日から施行する。
- 2 令和2年度以前のカリキュラムを履修する者に対する別表の適用は、なお従前の例による。

附 則(令和7年1月16日申合せ第1号)

- 1 この申合せは、令和7年4月1日から施行する。
- 2 令和4年度以前のカリキュラムを履修する者に対する別表の適用は、なお従前の例による。

別表(第6条関係)

[別紙参照]

別表

授業科目		単位	選択必修・必修・自由の別
総合科学	国際サービス・ラーニングⅠ	1	自由
	国際サービス・ラーニングⅡ	1	
	国際サービス・ラーニングⅢ	1	
	海外研修Ⅰ	1	
	海外研修Ⅱ	1	
外国語	医学英語Ⅰ	1	必修
	医学英語Ⅱ	1	
	医学英語Ⅲ	1	
科教育基	生物統計学	2	必修
基礎・社会医学	分子基礎医学Ⅰ	2	必修
	分子基礎医学Ⅱ	2	
	解剖学Ⅰ	5	
	解剖学Ⅱ	4	
	生化学	6.5	
	生理学	6.5	
	感染症学・免疫学	6.5	
	薬理学	3	
	病理学(総論)	2.5	
	病理学(各論)	4	
	幹細胞・発生再生医学	1.5	
	健康社会医学	5	
	法医学	2	
	基礎配属	5	
PBL(基礎)	0.5		
臨床医学	放射線医学	1	必修
	腎臓内科学	1	
	泌尿器科学	0.5	
	循環器内科学	1	
	心臓血管外科学	1	
	呼吸器内科学	1	
	呼吸器外科学	0.5	
	歯科口腔外科学	0.3	
	乳腺腫瘍学	0.5	
	内分泌・代謝内科学	1	
	脳神経外科学	0.5	
	眼科学	1	
	耳鼻咽喉科学	1	
	脳神経内科学	0.5	
	精神科学	2	
	消化器内科学	1	
	消化器外科学	0.5	
	血液内科学	1	
	免疫内科学	0.5	
	臨床検査医学	0.5	
	整形外科学	1	
	リハビリテーション医学	0.5	
	皮膚科学	1	
	産婦人科学	2	
	小児科学	2	
	麻酔・集中治療医学	1	
	救急災害医学	1	
	臨床薬理学	1	
	形成外科学	0.5	
	臨床腫瘍学	0.5	
	臨床感染症学・免疫学	0.5	
	画像診断学	1	
	PBL(臨床Ⅰ)	2	
PBL(臨床Ⅱ)	1		
臨床解剖学	0.5		
臨床栄養学	1		
シミュレーションメディシン	0.5		
			自由

授業科目		単位	選択必修・必修・自由の別
総論	医学概論Ⅱ	4	必修
	臨床医学総論	4	
	光医学の基礎と臨床応用	1	
	総合診療学・老年科学	1	
臨床実習Ⅰ	内科学Ⅰ	9	必修
	内科系Ⅰ	3	
	精神神経医学Ⅰ	4	
	小児科学Ⅰ	4	
	外科学Ⅰ	6	
	外科系Ⅰ	3	
	脳神経外科学Ⅰ	2	
	整形外科学Ⅰ	2	
	泌尿器科学Ⅰ	2	
	眼科学Ⅰ	2	
	耳鼻咽喉科学Ⅰ	2	
	産科婦人科学Ⅰ	4	
	放射線医学Ⅰ	1	
	麻酔・集中治療医学Ⅰ	2	
家庭医療学Ⅰ	2		
臨床実習Ⅱ	内科学Ⅱ	2	18単位を選択必修
	精神神経医学Ⅱ	2	
	小児科学Ⅱ	2	
	外科学Ⅱ	2	
	脳神経外科学Ⅱ	2	
	整形外科学Ⅱ	2	
	リハビリテーション医学Ⅱ	2	
	皮膚科学Ⅱ	2	
	泌尿器科学Ⅱ	2	
	眼科学Ⅱ	2	
	耳鼻咽喉科学Ⅱ	2	
	産科婦人科学Ⅱ	2	
	放射線医学Ⅱ	2	
	麻酔・集中治療医学Ⅱ	2	
	歯科口腔外科学Ⅱ	2	
	救急医学Ⅱ	2	
	臨床薬理学Ⅱ	2	
	病理診断学Ⅱ	2	
形成外科学Ⅱ	2		
家庭医療学Ⅱ	2		
総合医療実習	1	自由	
卒業に必要な単位(認定されたものを含む)		210.8	

※臨床実習Ⅱは、同科目の複数履修可能

別表

授業科目		単位	選択必修・必修・自由の別
総合科学	国際サービス・ラーニングⅠ	1	自由
	国際サービス・ラーニングⅡ	1	
	国際サービス・ラーニングⅢ	1	
	海外研修Ⅰ	1	
	海外研修Ⅱ	1	
外国語	医学英語Ⅰ	1	必修
	医学英語Ⅱ	1	
	医学英語Ⅲ	1	
科教基 目育礎	生物統計学	2	必修
基礎・社会医学	分子基礎医学Ⅰ	2	必修
	分子基礎医学Ⅱ	2	
	解剖学Ⅰ	5	
	解剖学Ⅱ	4	
	生化学	6.5	
	生理学	6.5	
	感染症学・免疫学	6.5	
	薬理学	3	
	病理学(総論)	2.5	
	病理学(各論)	4	
	健康社会医学	5	
	法医学	2	
	基礎配属	5	
	P B L (基礎)	0.5	
臨床医学	放射線医学	1	必修
	腎臓内科学	1	
	泌尿器科学	0.5	
	循環器内科学	1	
	心臓血管外科学	1	
	呼吸器内科学	1	
	呼吸器外科学	0.5	
	歯科口腔外科学	0.3	
	乳腺腫瘍学	0.5	
	内分泌・代謝内科学	1	
	脳神経外科学	0.5	
	眼科学	1	
	耳鼻咽喉科学	1	
	脳神経内科学	0.5	
	精神科学	2	
	消化器内科学	1	
	消化器外科学	0.5	
	血液内科学	1	
	免疫内科学	0.5	
	臨床検査医学	0.5	
	整形外科学	1	
	リハビリテーション医学	0.5	
	皮膚科学	1	
	産婦人科学	2	
	小児科学	2	
	麻酔・集中治療医学	1	
	救急災害医学	1	
	臨床薬理学	1	
	形成外科学	0.5	
	臨床腫瘍学	0.5	
	臨床感染症学・免疫学	0.5	
	画像診断学	1	
	P B L (臨床Ⅰ)	2	
	P B L (臨床Ⅱ)	1	
臨床解剖学	0.5		
臨床栄養学	1		
シミュレーションメディシン	0.5		
			自由

授業科目		単位	選択必修・必修・自由の別
総論	医学概論Ⅱ	4	必修
	臨床医学総論	4	
	光医学の基礎と臨床応用	1	
	総合診療学・老年科学	1	
臨床実習Ⅰ	内科学Ⅰ	9	必修
	内科系Ⅰ	3	
	精神神経医学Ⅰ	4	
	小児科学Ⅰ	4	
	外科学Ⅰ	6	
	外科系Ⅰ	3	
	脳神経外科学Ⅰ	2	
	整形外科学Ⅰ	2	
	泌尿器科学Ⅰ	2	
	眼科学Ⅰ	2	
	耳鼻咽喉科学Ⅰ	2	
	産科婦人科学Ⅰ	4	
	放射線医学Ⅰ	1	
	麻酔・集中治療医学Ⅰ	2	
家庭医療学Ⅰ	2		
臨床実習Ⅱ	内科学Ⅱ	2	18単位を選択必修
	精神神経医学Ⅱ	2	
	小児科学Ⅱ	2	
	外科学Ⅱ	2	
	脳神経外科学Ⅱ	2	
	整形外科学Ⅱ	2	
	リハビリテーション医学Ⅱ	2	
	皮膚科学Ⅱ	2	
	泌尿器科学Ⅱ	2	
	眼科学Ⅱ	2	
	耳鼻咽喉科学Ⅱ	2	
	産科婦人科学Ⅱ	2	
	放射線医学Ⅱ	2	
	麻酔・集中治療医学Ⅱ	2	
	歯科口腔外科学Ⅱ	2	
	救急医学Ⅱ	2	
	臨床薬理学Ⅱ	2	
	病理診断学Ⅱ	2	
形成外科学Ⅱ	2		
家庭医療学Ⅱ	2		
総合医療実習	1	自由	
卒業に必要な単位(認定されたものを含む)		209.3	

※臨床実習Ⅱは、同科目の複数履修可能

別表

授業科目		単位	選択必修・必修・自由の別	
総合科学	国際サービス・ラーニングⅠ	1	自由	
	国際サービス・ラーニングⅡ	1		
	国際サービス・ラーニングⅢ	1		
	海外研修Ⅰ	1		
	海外研修Ⅱ	1		
外国語	医学英語Ⅰ	1	必修	
	医学英語Ⅱ	1		
	医学英語Ⅲ	1		
科教育課	生物統計学	2	必修	
基礎・社会医学	分子基礎医学Ⅰ	2	必修	
	分子基礎医学Ⅱ	2		
	解剖学Ⅰ	5		
	解剖学Ⅱ	4		
	生化学	6.5		
	生理学	6.5		
	感染症学・免疫学	6.5		
	薬理学	3		
	病理学(総論)	2.5		
	病理学(各論)	4		
	健康社会医学	5		
	法医学	1		
	基礎配属	5		
臨床医学	P B L (基礎)	0.5	必修	
	放射線医学	1		
	腎臓内科学	1		
	泌尿器科学	0.5		
	循環器内科学	1		
	心臓血管外科学	1		
	呼吸器内科学	1		
	呼吸器外科学	0.5		
	内分泌・代謝内科学	1		
	脳神経外科学	0.5		
	眼科学	1		
	耳鼻咽喉科学	1		
	脳神経内科学	0.5		
	精神科学	2		
	消化器内科学	1		
	消化器外科学	0.5		
	血液内科学	1		
	免疫内科学	0.5		
	臨床検査医学	0.5		
	整形外科	1		
	リハビリテーション医学	0.5		
	皮膚科学	1		
	産婦人科学	2		
	小児科学	2		
	麻酔・集中治療医学	1		
	救急災害医学	1		
	臨床薬理学	1		
	形成外科学	0.5		
	臨床腫瘍学	0.5		
	臨床感染症学・免疫学	0.5		
	画像診断学	1		
	P B L (臨床Ⅰ)	2		
	P B L (臨床Ⅱ)	1		
	臨床解剖学	0.5		自由
	臨床栄養学	1		
	シミュレーションメディシン	0.5		

授業科目		単位	選択必修・必修・自由の別
総論	医学概論Ⅱ	4	必修
	臨床医学総論	4	
	光医学の基礎と臨床応用	1	
	総合診療学・老年科学	1	
臨床実習Ⅰ	内科学Ⅰ	9	必修
	内科系Ⅰ	3	
	精神神経医学Ⅰ	4	
	小児科学Ⅰ	4	
	外科学Ⅰ	6	
	外科系Ⅰ	3	
	脳神経外科学Ⅰ	2	
	整形外科Ⅰ	2	
	泌尿器科学Ⅰ	2	
	眼科学Ⅰ	2	
	耳鼻咽喉科学Ⅰ	2	
	産科婦人科学Ⅰ	4	
	放射線医学Ⅰ	1	
	麻酔・集中治療医学Ⅰ	2	
家庭医療学Ⅰ	2		
臨床実習Ⅱ	内科学Ⅱ	2	18単位を選択必修
	精神神経医学Ⅱ	2	
	小児科学Ⅱ	2	
	外科学Ⅱ	2	
	脳神経外科学Ⅱ	2	
	整形外科Ⅱ	2	
	リハビリテーション医学Ⅱ	2	
	皮膚科学Ⅱ	2	
	泌尿器科学Ⅱ	2	
	眼科学Ⅱ	2	
	耳鼻咽喉科学Ⅱ	2	
	産科婦人科学Ⅱ	2	
	放射線医学Ⅱ	2	
	麻酔・集中治療医学Ⅱ	2	
	歯科口腔外科学Ⅱ	2	
	救急医学Ⅱ	2	
	臨床薬理学Ⅱ	2	
	病理診断学Ⅱ	2	
形成外科学Ⅱ	2		
家庭医療学Ⅱ	2		
総合医療実習	1	自由	
卒業に必要な単位(認定されたものを含む)		207.5	

※臨床実習Ⅱは、同科目の複数履修可能



